

令和3年度

当初予算案の大綱



宇都宮市

目 次

◇ 予算編成の基本的な考え方	1 ~ 2
◇ 予算の規模・特徴	3 ~ 4
◇ 各分野の主な新規・拡充事業等	5 ~ 22
◇ 一般会計予算の概要	23 ~ 28
◇ 特別会計予算の概要	29
◇ 企業会計予算の概要	30
◇ 主要事業一覧	31 ~ 59
◇ ゼロベースの視点からの事務事業の見直し	60 ~ 61

【参考資料】

・ 会計別一覧	62
・ 一般会計（歳入）	63
・ 一般会計（歳出：性質別）	64
・ 一般会計（歳出：目的別）	65
・ 普通会計（歳入・歳出）	66
・ 予算規模の推移，一般会計歳入歳出構成比	67 ~ 68
・ 市債の状況，基金の状況	69
・ 財政指標の推移	70 ~ 71

（注）計数等については，精査の結果，異同を生ずることがあります。

予算編成の基本的な考え方

我が国の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあり、個人消費が改善してきたことなどから持ち直しの動きがみられますが、経済の水準は依然コロナ禍前を下回った状態にとどまり、経済の回復は道半ばにあります。

今後の経済の先行きにつきましては、令和2年12月に策定した「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」の実施等により、持ち直しの動きが続くことが期待されますが、引き続き、感染症が内外経済を下振れさせるリスクに十分注意するとともに、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

こうした状況の下、本市におきましては、新型コロナウイルス感染症対策として、「感染の拡大防止」や「市民生活の安定化」、「市内経済の維持・回復」に取り組んできたところでありますが、今後の財政状況につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度の市税収入は令和2年度当初予算から大幅な減収になるとともに、歳出におきましても、社会保障関係経費が引き続き高水準で推移するものと見込んでおります。

このような中にありましても、今後の社会環境や人口構造の変化に的確に対応し、「今を生きる市民と未来を生きる市民が豊かで幸せに生活できるまち」を実現していくためには、これまでの財政運営により培ってきた財政力を最大限に発揮し、市民の生命と暮らしを守ることを第一とした上で、加速するデジタル化の潮流を的確に捉えるとともに、市内外から選ばれる高い都市力を備え、将来にわたる成長力を確保できる基盤づくりに取り組んでいく必要があります。

このため、令和3年度の予算編成に当たりましては、子どもから高齢者まで誰もが豊かで便利に安心して暮らすことができ、夢や希望をかなえることのできるまち「スーパースマートシティ」の実現に向け、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と、社会・経済活動の両立に最優先で取り組むとともに、「第6次宇都宮市総合計画」に掲げた6つの「未来都市」の具現化を図るための、「まちづくりの好循環」につながる施策・事業や、本市のまちづくりの基盤となる「ネットワーク型コンパクトシティ（「NCC」）」の形成に資する施策・事業に優先的・重点的に取り組み、さらに、これらの取組に合わせ、事務事業の継続的な改善やICTのさらなる活用による行政事務の効率化、公民連携のさらなる推進などにより、行政経営基盤の強化を図ることといたしました。

これらの取組を着実に実行し、「未来都市うつのみや」の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

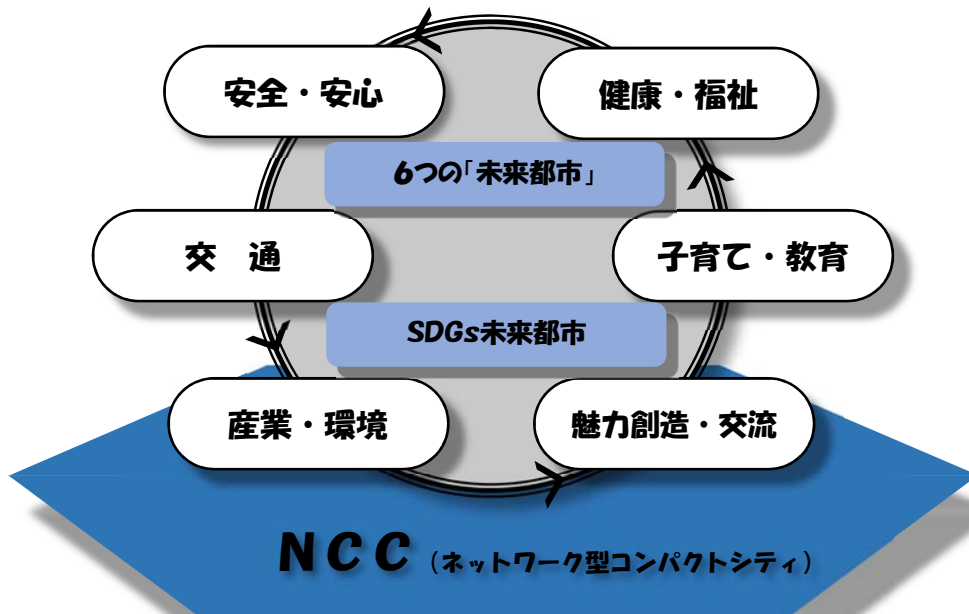
令和3年度当初予算のポイント

■ 当初予算のイメージ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と、社会・経済活動の両立に最優先で取り組むとともに、「第6次総合計画」に掲げた6つの「未来都市」の具現化を図るための「まちづくりの好循環」につながる施策・事業の着実な推進と、まちづくりの基盤となる「NCC」の形成に資する、施策・事業に優先的・重点的に取り組み、あらゆる分野においてAIやICTなどの先進技術をいち早く取り入れ、子どもから高齢者まで誰もが豊かで便利に安心して暮らすことができ、夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ」の実現を目指す予算

「今を生きる市民と未来を生きる市民が
豊かで幸せに生活できるまち」
～ スーパースマートシティの実現 ～

新型コロナウイルス感染症対策



行政経営基盤の強化

予算の規模・特徴

■ 予算の規模

令和3年度当初予算の規模は、
一般会計2,290億円、
特別会計1,160億円余、**企業会計460億円余**、
総額では、3,910億円余を計上しました。

会計名	令和3年度	令和2年度	比較	
	当初予算	当初予算	増減	増減比
一般会計	229,000,000千円	213,000,000千円	16,000,000千円	7.5%
特別会計 (13会計)	116,020,385千円	114,783,023千円	1,237,362千円	1.1%
企業会計 (3会計)	46,012,495千円	44,618,760千円	1,393,735千円	3.1%
合計	391,032,880千円	372,401,783千円	18,631,097千円	5.0%

□ 一般会計

一般会計は、新型コロナウイルスワクチン接種に要する費用のほか、新型コロナウイルス感染症対策特別資金などの中小企業への貸付金やLRT整備事業費の増加などにより、前年度当初予算に対し、160億円、7.5%増の**2,290億円**を計上しました。

□ 特別会計

特別会計は、高齢化の進行に伴う保険給付費の増による介護保険特別会計や後期高齢者医療特別会計、特別競輪の開催による競輪特別会計の増加などにより、13の特別会計全体では、前年度当初予算に対し、12億円余、1.1%増の**1,160億円余**を計上しました。

□ 企業会計

企業会計は、上下水道施設の耐震化や老朽化対策、公共下水道雨水幹線の整備、中央卸売市場の再整備に取り組むことなどにより、3つの企業会計全体では、前年度当初予算に対し、13億円余、3.1%増の**460億円余**を計上しました。

■ 予算の特徴

～ スーパースマートシティの実現に向けて ～

○安全・安心のまちづくりの推進

- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大の防止と、社会・経済活動の両立に向けた取組を推進
- ・ 「流す」、「貯める」、「防ぐ・備える」取組による総合的な治水・雨水対策と、地域防災体制の強化に資する取組を推進
- ・ 児童・生徒などの熱中症対策として、令和3年度に全ての中学校体育館、令和4年度までに全ての小学校体育館に空調設備を設置
- ・ 道路等に面したブロック塀等の撤去・新設費用の助成や住宅耐震診断助成の拡充など、日常生活の安全確保に資する取組を推進

○まちづくりの基盤となるNCC形成の推進

- ・ JR宇都宮駅東側におけるLRT沿線のまちづくりの具現化に取り組み、地域特性に応じた拠点等の形成を促進
- ・ 交通ICカード「t o t r a」を活用した高齢者の外出支援や路線バス利用の上限運賃制度の導入など、誰もが移動しやすい環境の整備を推進
- ・ 都市拠点や地域拠点等への子育てや医療、商業などの機能誘導を図り、暮らしやすく魅力ある都市空間形成を促進

○あらゆる分野における先進技術の利活用の推進

- ・ 官民連携によるスマートシティの推進に係る取組や、中小企業や農業など様々な分野へのICTの導入支援、市民や企業等の情報化に係る「交流・連携・発信の場」の創設など、地域社会のデジタル化を推進
- ・ 窓口等におけるキャッシュレス決済の導入や、各種オンライン講座の実施、学校教育でのICT活用授業の推進など、市民サービス提供におけるICT化を推進
- ・ 行政におけるAI・RPA等のICTの活用分野の拡大や、モバイルワークの試行導入など、業務の効率化等を推進

各分野の主な新規・拡充事業等

◎ 新型コロナウイルス感染症対策の概要

対策項目	主な取組内容
感染拡大防止のための取組	
①新型コロナウイルスワクチンの接種 [3,109,000 千円]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別通知, 予診票の配布 ・ コールセンターの運営 ・ 市民への周知・啓発の実施 ・ ワクチン接種体制の確保
② 検査体制の充実 [140,173 千円]	<ul style="list-style-type: none"> ・ PCR検査センターの運営 ・ 検査費用・入院医療費の公費負担 ・ ビジネスに係るPCR等検査費用の助成
③感染予防対策の徹底 [122,788 千円]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市有施設の感染予防対策の実施 ・ (拡) 本市で実施するイベント等における感染予防対策の実施 (国体競技別リハーサル大会, ジャパンカップ, 3x3 など)
市民生活を守るための取組 [237,396 千円]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活困窮者の自立に向けた相談支援の実施 ・ 住居確保給付金の支給 ・ 路線バスの運行便数の確保 ・ (拡) 公共交通の感染防止対策への支援 ・ 新生児向け臨時特別給付金の支給 (令和3年4月1日までに出生した児童の保護者対象) ・ 就学援助の実施 ・ 市営住宅の一時提供
事業活動のための支援 [9,282,892 千円]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業への資金支援の実施 (新型コロナウイルス感染症対策特別資金, (拡) 借換資金) ・ ビジネスに係るPCR等検査費用の助成〔再掲〕 ・ 市外のオフィス系企業の民間シェアオフィス使用料に対する助成を追加 ・ 住宅取得費用及び賃貸住宅家賃助成にテレワークを行う市外企業就労者への補助算定額の加算を追加 ・ (拡) 東京圏から本市への移住に対する支援

【参考】 国の令和2年度第3次補正予算により, 以下の取組に係る費用を3月補正予算に計上
 [217,651 千円]

- ・ 分娩前の妊婦, 高齢者等へのPCR等検査費用の助成
- ・ 児童福祉施設等への感染予防対策に対する補助, 小中学校の感染予防対策の実施 など

【子育て分野】

1 結婚・妊娠・出産の希望をかなえる支援

① 結婚の希望をかなえる支援 127,913 千円

- ・ (新) 結婚に伴う住宅費用や引っ越し費用を助成する結婚新生活支援事業の実施
- ・ (拡) 家族観・結婚観を醸成するためのCMをバス停留所のモニターなどで放映
- ・ オリジナル婚姻届及び記念用台紙・オリジナル出生届等の配布

② 妊娠・出産の希望をかなえる支援 785,395 千円

- ・ 不妊治療費の助成の拡充（令和3年1月～）
- ・ (新) 不育症の保険適用外の検査に係る費用を助成
- ・ (拡) 妊産婦医療費助成の自己負担の廃止
- ・ (拡) 多胎妊婦の妊婦健康診査助成回数の拡大

2 子育て環境の充実

① 教育・保育施設等への給付・助成 19,319,813 千円

- ・ 幼児教育・保育の無償化の実施
3歳以上の全世帯，0～2歳児の住民税非課税世帯
- ・ 低所得世帯への給食費（副食費）の免除等を実施

② 教育・保育施設等の供給体制の確保 1,080,703 千円

- ・ 供給体制の確保
指定区域内での認定こども園整備への助成
認定こども園の整備や保育所の増改築等費用の助成
- ・ 保育士等の確保・育成
「とちぎ保育士・保育所支援センター」を県と共同で運営
保育士等の負担軽減のために人材を活用する施設への助成

③ 医療的ケア児等の支援・受入体制の充実 60,084 千円

- ・ 通所が困難な医療的ケア児等への保育士等の訪問による療育の提供
- ・ 医療的ケア児を受け入れる公立保育園・障がい児通園施設（かすが園）・子どもの家に専任の看護師を配置

④ 宮っ子ステーション事業の推進 1,679,852 千円

- ・ (新) 新運営主体による子どもの家事業の運営の開始
- ・ 子どもの家の整備
(新) 城東小学校，戸祭小学校，晃宝小学校
- ・ 子どもの家に入所する生活困窮世帯児童の利用料金の減免

3 子育て支援の充実

- | | |
|--|--------------|
| ① こども医療費の助成 | 2,538,579 千円 |
| ・(拡) 高校3年生相当(18歳到達後最初の年度末)まで助成対象を拡大 | |
| ② 多子世帯への支援 | 709,297 千円 |
| ・(拡) 第3子以降の給食費(副食費)の免除対象を1号認定児童等に拡大 | |
| ・ 第3子以降の保育料無償化 | |
| ・ 第3子以降の一時預かり事業等の利用料の無償化 | |
| ③ 子どもの貧困対策の推進 | 534,387 千円 |
| ・ 親と子どもの居場所づくり事業の実施 | |
| ・ 小・中学生への就学援助費の支給 | |
| ・(新) 就学援助世帯へのオンライン家庭学習における通信費の支援の実施 | |
| ・(拡) 生活困窮世帯の子どもへの学習支援の通信添削の定員を拡大 | |
| ・ 子どもの家に入所する生活困窮世帯児童の利用料金の減免〔再掲〕 | |
| ④ ひとり親家庭への支援 | 2,170,723 千円 |
| ・(拡) ひとり親家庭の父母等への医療費助成の自己負担の廃止 | |
| ・(新) 養育費の確保を図るための公正証書作成等への支援を実施 | |
| ・ 児童扶養手当の支給 | |
| ・ ひとり親家庭への「高等職業訓練促進給付金」、「自立支援教育訓練給付金」の給付 | |
| ⑤ 子育て相談事業の充実 | 101,026 千円 |
| ・ 「子育て世代包括支援センター」の運営 市内5箇所
妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対し、総合的な相談支援を実施 | |
| ・ こんにちは赤ちゃん事業, 子育てサロン事業の実施 | |
| ・ 5歳を迎える未就園児のいる世帯への家庭訪問を実施 | |
| ⑥ 児童虐待防止対策の推進 | 55,999 千円 |
| ・ 子ども家庭総合支援拠点における子育て家庭への支援を実施 | |
| ・ 見守り対象児童等への定期的な状況確認を行う児童見守り相談員の配置 | |
| ・ 5歳を迎える未就園児のいる世帯への家庭訪問を実施〔再掲〕 | |
| ⑦ 産後ケア事業の実施 | 46,963 千円 |
| ・ 産婦健康診査時に「産後うつ検査」を実施 | |
| ・ 産後うつの疑いがある産婦に宿泊型・通所型・訪問型のケア事業を実施 | |

4 子ども・若者の健全育成支援の充実

- | | |
|-----------------------------------|------------|
| ① 青少年の自立支援事業・社会参加の促進 | 17,540 千円 |
| ・ ひきこもり本人・家族の居場所づくりへの支援を実施 | |
| ② 子どもの育ちを支援する環境づくり | 200,000 千円 |
| ・(新) ゆうあいひろば(子どもたちのあそび広場)の遊具更新・新設 | |

【教育分野】

1 確かな学力を育む教育の推進

- ① 小中一貫教育・地域学校園の推進 626,652 千円
- ② 「宇都宮学」の推進 3,685 千円
- ・ 小学校5・6年生での「宇都宮学」の授業実施
 - ・ (新) 中学校での「宇都宮学」の授業実施
- ③ ICT活用授業の推進 808,718 千円
- ・ (新) ICT支援員を各地域学校園に配置
 - ・ (新) AI型学習ドリルソフトを活用したモデル事業の実施
 - ・ (新) タブレット端末・モバイルルータを活用した家庭学習の実施
 - ・ (新) 就学援助世帯のオンライン家庭学習における通信費の支援の実施〔再掲〕

2 教育環境の充実

- ① いじめ・不登校対策の充実 34,248 千円
- ・ メンタルサポーターを中学校全校に配置
 - ・ スクールカウンセラー，スクールソーシャルワーカーの配置
- ② (新) ゆいの杜小学校の開校
- ③ 小・中学校の整備 1,720,964 千円
- ・ (新) 校舎の長寿命化改修工事 実施設計 星が丘中学校
 - ・ (拡) 体育館の長寿命化改修工事
実施設計 平石中央小学校，陽北中学校 改修工事 篠井小学校，明保小学校
 - ・ 中学校体育館への空調機器の導入
 - ・ (新) 小学校体育館への空調機器の導入（債務負担行為 令和4年度設置）
 - ・ 体育館トイレの洋式化
- ④ 奨学金制度の推進 222,609 千円
- ・ (拡) 返還免除型育英修学資金の募集人数の拡大
- ⑤ 学校における働き方改革の推進 48,896 千円
- ・ (新) 教職員人事管理システムの導入

3 スポーツ活動の推進

- ① 体育施設の整備 607,917 千円
- ・ 北西部地域体育施設整備に向けた基本設計
 - ・ 雀宮体育館 空調設置，照明LED化，トイレ洋式化等改修工事实施設計
 - ・ 宮原運動公園野球場の改築実施設計
- ② 2022年いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の開催準備 1,412,598 千円
- ・ (拡) 競技別リハーサル大会の実施
 - ・ 清原体育館 空調設置，照明LED化，トイレ洋式化等改修工事（令和2年度～）
- ③ スポーツの参加機会の拡大 13,359 千円
- ・ 地域スポーツクラブ創設への支援（2地区）

【健康分野】

1 からだとこころの健康づくりの推進

- | | |
|---|--------------|
| ① 健康診査の受診促進 | 1,220,317 千円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ (拡) インターネット及びコールセンターによる集団健診の予約受付を実施
(予約システムの更新) | |
| ② 感染症等対策の推進 | 4,623,404 千円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ (新) 新型コロナウイルスワクチン接種の実施 ・ PCR検査センターの運営 ・ ビジネスに係るPCR等検査費用の助成 ・ 41～58歳の男性に対する風しん抗体検査及び予防接種の実施 ・ ICTを活用した外国人住民への通訳支援及び感染症・精神保健対策の実施 | |
| ③ 地域・職域連携による健康づくりの推進 | 3,434 千円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ (新) 健康づくりガイドブックの作成・配布 ・ (拡) オンラインでの健康講座等の開催 ・ 働く世代の健康づくりに積極的に取り組む事業者を表彰 | |
| ④ 生活習慣病予防対策の推進 | 246,170 千円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 糖尿病等の発症・重症化を予防するための特定健康診査・保健指導を実施 ・ (拡) AIを活用した特定健康診査未受診者への効果的な受診勧奨を実施 | |
| ⑤ 歯・口腔の健康づくりの推進 | 27,468 千円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 成人期の歯周病対策として市独自のセルフチェックシートの活用 | |

2 地域における健康づくりの充実

- | | |
|---|-----------|
| ① 健康ポイント事業の実施 | 80,406 千円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民の健康づくり活動に対し、ポイントを付与・交換 | |
| ② 高齢者等地域活動支援ポイント事業の実施 | 34,524 千円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者等が取り組む地域貢献活動や健康づくり活動に対し、ポイントを付与・交換 | |

【福祉分野】

1 地域で安心して暮らせる環境の充実

- | | |
|--|------------|
| ① 高齢者の入所・通所施設の整備促進 | 97,404 千円 |
| ・ 地域密着型サービス事業所 | |
| ② 高齢者の生きがいづくりの推進 | 266,208 千円 |
| ・ (拡) 高齢者の外出支援事業の自己負担の廃止 | |
| ・ 単位老人クラブへの助成の実施 | |
| ③ 障がい者の入所・通所施設の整備促進 | 41,875 千円 |
| ・ グループホーム 新設 1 施設 | |
| ④ 障がい者の地域生活支援の充実 | 65,455 千円 |
| ・ (新) グループホーム, 短期入所施設への体験的宿泊支援事業の実施 | |
| ・ (拡) 相談支援体制の強化, 緊急時相談の実施 | |
| ⑤ 障がい者の就労支援の充実 | 21,203 千円 |
| ・ (新) 障がい者就労体験事業の実施 | |
| ・ (新) 重度障がい者の就労時の介助等への支援の実施 | |
| ⑥ 障がい者の外出支援の充実 | 237,014 千円 |
| ・ (拡) 重度障がい者のタクシー料金助成券の拡充 | |
| ⑦ 生活困窮者の自立支援 | 162,961 千円 |
| ・ 生活困窮者の自立に向けた相談支援の実施 | |
| ・ (拡) 生活保護受給者を対象とした健康管理支援事業を実施 | |
| ・ (拡) 生活困窮世帯を対象とした学習支援の実施 (通信添削の定員を拡大) | |
| ⑧ 共に支え合う地域社会づくりの推進 | 15,876 千円 |
| ・ (新) 災害時要援護者の避難支援への補償制度の導入 | |
| ・ (新) タブレット端末による保健福祉拠点の連携強化 | |

2 地域包括ケアシステムの深化・推進

- | | |
|---|-----------|
| ① 地域療養支援体制の推進 | 27,360 千円 |
| ・ 医療・介護連携支援センターの運営 | |
| ・ 医療・介護従事者向け相談窓口の運営 (市内 5 ブロック体制) | |
| ② 生活支援体制の整備 | 13,201 千円 |
| ・ 第 1 層協議体の運営及び第 2 層協議体の設置促進 | |
| ③ 認知症対策の推進 | 10,290 千円 |
| ・ 認知症初期集中支援チームによる支援の実施 | |
| ・ 認知症の早期発見につなげるため, 図書館等において「もの忘れ相談会」を開催 | |
| ④ 介護給付費用適正化の推進 | 844 千円 |
| ・ (新) ケアマネジャーを対象とした専門職相談会の実施 | |
| ・ (新) ケアプラン作成支援 A I の導入検証の実施 | |

【安心分野】

1 地域の安全対策の推進

- | | |
|--|------------|
| ① 防犯対策の推進 | 175,722 千円 |
| ・ (拡) 自治会などによるLED防犯灯設置への助成 | |
| ② 消費者被害防止対策の強化 | 48,771 千円 |
| ・ 特殊詐欺撃退機器の購入に対する助成を実施 | |
| ③ 交通安全教育の推進 | 21,855 千円 |
| ・ 自転車シミュレーターや身体機能測定器を活用した体験型の交通安全教育を実施 | |
| ・ 高齢ドライバーと家族向けに交通安全啓発パンフレットを作成・配布 | |
| ④ 住宅地等の防災・減災対策の強化 | 33,794 千円 |
| ・ (拡) 民有地における道路等に面するブロック塀等の撤去, 新設費用を助成 | |
| ・ (拡) 大規模盛土造成地のモニタリングの実施 | |
| ⑤ 急傾斜地の整備 | 119,000 千円 |
| ・ 八幡山公園の急傾斜地崩壊危険区域及び土砂災害警戒区域の崩壊防止工事を実施 | |

2 災害対応力の強化

- | | |
|------------------------------------|--------------|
| ① 地域防災体制の充実 | 501,930 千円 |
| ・ (新) 被災・り災情報を一元管理する被災者台帳管理システムの導入 | |
| ・ (新) 重要インフラ施設周辺の官民連携による森林整備の実施 | |
| ・ 消防活動へのドローンの活用 | |
| ・ 総合的な治水・雨水対策における土地利用, 減災・水防対策の実施 | |
| ② 溢水等被害対策の推進 | 1,852,566 千円 |
| ・ 河川の整備 奈坪川, 越戸川など | |
| ・ (新) 排水系統の調査・測量の実施 藤七川 | |
| ・ 雨水排水現況調査の実施 大和2丁目地内など4か所 | |
| ・ 道路排水施設の整備 氷室町地内など4路線 | |
| ・ (新) 内水ハザードマップの作成・配布 | |
| ・ 公共下水道雨水幹線の整備 岡本台調整池 | |
| ③ 道路・河川施設アセットマネジメントの推進 | 1,019,594 千円 |
| ・ 鬼怒橋大規模修繕事業の実施 (～令和4年度) | |
| ・ (新) 河川構造物長寿命化計画の策定 | |
| ・ 道路橋や舗装, 小規模附属物(照明・案内標識等)の定期点検の実施 | |

3 愛護動物の適正管理

- | | |
|---------------------|-----------|
| ① 犬猫の譲渡事業の強化 | 85,215 千円 |
| ・ (新) 動物愛護管理施設の改修工事 | |

◎ 総合的な治水・雨水対策の概要

【総合治水・雨水対策基本方針】

基本目標： 令和元年東日本台風を上回る、想定される最大規模の降雨に対し、自助・共助・公助を組み合わせた総合的な対策により、人的被害を防止する。

長期目標(30年後)： 既往最大の降雨(令和元年東日本台風等)に対し、市民生活に大きな影響を及ぼすレベルの床上浸水などが起きないことを目指す。

中期目標(10年後)： 既往最大の降雨に対し、被害範囲を縮小するとともに、治水対策の計画降雨(47.2 mm/h)に対し、床上浸水などが起きないことを目指す。

【これまでの取組】

令和2年3月より先行事業に着手し、当初の目標貯留量である約20万m³を大きく上回り、約1.8倍である約35万m³の貯留量を確保した。(令和3年3月末見込)

対策項目	主な取組	達成貯留量
【流す】治水対策	<ul style="list-style-type: none"> ・護岸かさ上げ、調整池追加掘削 ・雨水放水路の活用による貯留 	9,360 m ³
【貯める】 河川への流出を抑制する流域対策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や公園への雨水貯留 ・民有地への雨水貯留タンク等の設置促進 ・市管理ダムの事前放流の検討 	109,180 m ³
【貯める】土地利用対策	<ul style="list-style-type: none"> ・田んぼダムの普及促進 	233,096 m ³
【防ぐ・備える】 減災・水防対策	<ul style="list-style-type: none"> ・被災情報の収集・集約体制の強化 ・令和元年東日本台風の溢水深さの電柱表示 	—
計		351,636 m ³

【令和3年度当初予算】

対策項目	主な取組内容
【流す】 治水対策 [1,569,173千円]	<ul style="list-style-type: none"> ・(拡) 河川の堆積土砂の除去 ・ 河川の護岸修繕 ・ 都市基盤河川・準用河川・普通河川の整備 ・ 公共下水道雨水幹線の整備
【貯める】 河川への流出を抑制する流域対策 [243,418千円] 土地利用対策 [171,080千円]	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発事業における雨水流出抑制施設の設置誘導 ・ 公園や学校における雨水貯留機能の強化 ・ 市道への透水性舗装の整備 ・ 民有地への雨水貯留タンク等の設置促進
	<ul style="list-style-type: none"> ・(拡) 田んぼダムの普及促進(田川・姿川流域)
【防ぐ・備える】 減災・水防対策 [370,825千円]	<ul style="list-style-type: none"> ・(新) 内水ハザードマップの作成・配布 ・(新) 自主防災活動、災害時要援護者支援への補償制度の導入 ・(拡) 特定農業用ため池の豪雨・地震への耐性評価の実施 ・(新) 赤川ダムの長寿命化・防災減災工事の実施 ・(新) 消防局庁舎の浸水対策改修工事の実施 ・(新) 排水系統の調査・測定の実施 藤七川

【協働・共生分野】

1 協働によるまちづくりの推進

- ① 地域コミュニティの活性化 149,292 千円
- ・(新) 地域活動の活性化に向けた魅力ある自治会づくりの取組への支援
 - ・ まちづくり活動応援事業のポイント交換の実施
 - ・(拡) 市民活動助成事業の申請基準の一部見直し, スタート支援の拡充
- ② 地域コミュニティセンターのエレベーター整備 64,066 千円
- ・(新) 設置工事 峰地域コミュニティセンター

2 女性の活躍推進

- ① 本社機能移転・オフィス企業の立地に対する支援 9,722 千円
- ・ 新規雇用, 事務所改修費, 賃借料に対する助成など
女性・新卒者を新規雇用する場合は助成額を上乗せ
(拡) 民間シェアオフィスの使用料に対する助成
- ② 大学生等に対する女性活躍啓発事業の実施 3,786 千円
- ・(拡) 大学生等を対象に仕事と子育ての両立をイメージしてもらうための
オンラインによるインターンシップを実施
- ③ 住宅の確保に対する支援 7,986 千円
- ・ 都市機能誘導区域及び居住誘導区域の民間賃貸住宅に転入する単身女性等に家賃を助成
(拡) テレワークを行う市外企業就労者への補助算定額の加算

3 国際化の推進

- ① 多文化共生の推進 3,444 千円
- ・(新) オークランド市姉妹都市提携 40 周年記念事業の実施
 - ・ タブレット端末を行政窓口配置し音声翻訳アプリを活用した通訳支援を実施

■ 魅力創造・交流の未来都市

1 東京圏からの移住・定住，企業誘致等の促進

- ① 情報発信活動の強化 34,376 千円
- ・(新) SNS 広告等による移住に興味・関心のある人への効果的な情報発信の実施
 - ・(新) 市内でテレワークと余暇活動を体験できる「みやテレワーケーション事業」の実施
 - ・東京圏における交流・活動拠点「宇都宮サテライトオフィス」の運営
 - ・「みや暮らし体験事業」の実施
- ② 本社機能移転・オフィス企業の立地に対する支援〔再掲〕 9,722 千円
- ・新規雇用，事務所改修費，賃借料に対する助成など
女性・新卒者を新規雇用する場合は助成額を上乗せ
(拡) 民間シェアオフィスの使用料に対する助成
- ③ 移住・雇用支援の充実 32,522 千円
- ・(拡) 東京圏から本市への移住に対する支援
支援対象にテレワーカー，専門人材，関係人口を追加
 - ・(新) 本市から県外に進学した学生の保護者向け市内就職促進セミナーの開催
 - ・高校生を対象とした将来の市内就職促進事業（じぶん×未来フェア）の実施
 - ・UJI ターン就職を促進するための中小企業のインターンシップに要する経費の助成
- ④ 住宅の確保に対する支援 100,946 千円
- ・都市機能誘導区域及び居住誘導区域の民間賃貸住宅に転入する若年夫婦・子育て世帯や，新卒者，単身女性に家賃を助成〔再掲〕
(拡) テレワークを行う市外企業就労者への補助算定額の加算
 - ・都市機能誘導区域及び居住誘導区域内に住宅を取得し，転入する世帯に取得費用を助成
(拡) テレワークを行う市外企業就労者への補助算定額の加算

2 大谷地域の振興

- ① 観光の振興 143,450 千円
- ・大谷地域の交通環境向上に向けた観光交通社会実験の実施
 - ・(拡) 旧大谷公会堂を活用した観光周遊拠点施設の整備
 - ・回遊性の向上を図る交通インフラの整備
 - ・地域資源を活用した体験型コンテンツの開発・事業化を支援
 - ・大谷の魅力を発信するためのポータルサイトの運営
- ② 産業の振興 10,000 千円
- ・冷熱エネルギーの利用に係る機器の導入費用の助成
- ③ 農業の振興 6,500 千円
- ・冷熱エネルギーを活用した夏秋いちごの生産拡大を図るため，大谷地域における生産設備導入への助成額を上乗せ
- ④ 大谷石文化の魅力発信 2,540 千円
- ・日本遺産を通じた大谷石文化の魅力発信事業の推進
- ⑤ (仮称) 大谷スマートインターチェンジ整備の推進 372,214 千円

3 魅力ある観光と交流の促進

- | | |
|---|-------------------|
| ① 自転車の国際レースの開催による誘客 | <u>201,983 千円</u> |
| ・ ジャパンカップサイクルロードレースの開催 | |
| ② スポーツを活用した地域活性化 | <u>161,823 千円</u> |
| ・ 東京 2020 オリンピックの開催に合わせた「3x3のまち」の推進
(国内リーグ～国際大会～オリンピック出場国事前キャンプ～コミュニティライブサイト)
3人制バスケットボール(3x3)の国際大会「FIBA 3x3 ワールドツアーうつのみや
マスターズ」の開催
東京 2020 オリンピック 3x3 競技出場国の事前トレーニングキャンプの実施
東京 2020 オリンピック 3x3 のライブ中継などを行うコミュニティライブサイトの開催 | |
| ・ (新) プロスポーツチームの活動拠点整備の支援 | |
| ・ (新) プロスポーツチームと連携した本市観光情報等の発信 | |
| ・ サイクルスポーツの推進 | |
| ・ サイクルアプリと連携した周遊促進事業の実施 | |
| ③ 外国人の誘客促進 | <u>5,612 千円</u> |
| ・ 外国人旅行者向け観光コンテンツの魅力向上、発信の実施 | |
| ・ 外国語表記看板の設置や飲食メニューの多言語化などへの助成 | |
| ④ 観光セールスの強化 | <u>28,090 千円</u> |
| ・ オリンピック・パラリンピックを活用した誘客の促進 | |
| ・ (新) M I C E 誘致の推進 | |
| ⑤ 観光交流の促進 | <u>28,519 千円</u> |
| ・ (新) 森林公園の魅力向上に向けた再整備基本計画の策定 | |
| ⑥ 大谷地域の観光振興〔再掲〕 | <u>143,450 千円</u> |

4 中心市街地の活性化

- | | |
|---|------------------|
| ① 中心市街地の賑わいづくり | <u>51,533 千円</u> |
| ・ (新) 道路空間を活用したエリアマネジメント社会実験の実施 | |
| ・ (新) 河川等の公共空間を活用した「KAMAGAWA YARD」の本格実施 | |
| ・ 街なかマネジメント機能の強化 | |
| ・ 商店街等が実施する空き店舗を活用した賑わいづくり事業への助成 | |

5 文化の創造・活用の推進

- | | |
|--|-------------------|
| ① 文化に触れる場の充実 | <u>169,064 千円</u> |
| ・ (拡) 宇都宮美術館の空調設備改修, 照明LED化等の施設保全整備の実施 | |
| ② 歴史文化資源の活用 | <u>20,006 千円</u> |
| ・ (拡) みや遺産制度の運用 | |
| ・ (新) 市指定民俗文化財収蔵庫新設への助成 | |
| ・ (新) 旧篠原家住宅の耐震基礎診断の実施(～令和4年度) | |

【産業分野】

1 産業の集積と振興

- ① 企業立地・定着促進の推進 174,935 千円
- ・ 東京圏における交流・活動拠点「宇都宮サテライトオフィス」の運営〔再掲〕
 - ・ 企業立地・定着促進拡大再投資に対する支援
 - ・ 本社機能移転・オフィス企業の立地に対する支援〔再掲〕
(拡) 民間シェアオフィスの使用料への助成
- ② 次世代イノベーションの推進 11,610 千円
- ・ 研究開発や市場投入に向けた経費の一部を助成する新産業創出支援事業の実施
- ③ 大谷地域の産業振興〔再掲〕 10,000 千円

2 雇用の創出と安定

- ① 雇用支援の充実 37,368 千円
- ・ (新) 本市から県外に進学した学生の保護者向け市内就職促進セミナーの開催〔再掲〕
 - ・ 高校生を対象とした将来の市内就職促進事業(じぶん×未来フェア)の実施〔再掲〕
 - ・ 女性と高齢者を対象とした就職マッチング事業の実施
 - ・ UJIターン就職を促進するための中小企業のインターンシップ[®]に要する経費の助成〔再掲〕

3 中小企業振興の推進

- ① 中小企業経営の支援 9,687 千円
- ・ 製造業等の小規模企業に対するICT利活用促進事業の実施
 - ・ 事業譲渡側や譲受側など、対象ごとの「事業承継セミナー」を開催
 - ・ (新) 日本青年会議所全国大会とちぎ宇都宮大会開催への助成
- ② 起業家創出・育成事業の推進 26,825 千円
- ・ ベンチャー企業等成長支援事業の実施
 - ・ ふるさと納税制度を活用した起業家の資金調達支援を実施
- ③ 中小企業事業資金貸付金 20,000,000 千円
- ・ (新) 新型コロナウイルス感染症対策特別資金(借換型)の創設
- ④ 中小企業信用保証料等の助成 309,520 千円
- ・ (新) 新型コロナウイルス感染症対策特別資金(借換型)を助成対象に追加

4 スマートシティの推進 92,939 千円

- ・ (拡) スマートシティの推進に係る実証実験への支援
- ・ (新) 地域情報化に係る市民や企業等の「交流・連携・発信の場」の創設
- ・ (新) データプラットフォームの実証
- ・ (新) オープンデータ専用ウェブサイトの構築

5 市場機能の充実 2,288,112 千円

- ・ 中央卸売市場の再整備事業を実施

◎ 先進技術利活用の取組の概要

項目	主な取組内容
<p>地域社会のデジタル化の推進 〔142,983千円〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(拡) スマートシティの推進に係る実証実験への支援 ・(新) 地域情報化に係る市民や企業等の「交流・連携・発信の場」の創設 ・(新) データプラットフォームの実証 ・(新) オープンデータ専用ウェブサイトの構築 ・ 企業向けICT活用セミナー ・ ものづくりIT・IoT化促進事業 ・ 企業のICT活用促進事業補助金 ・(新) デジタルマップの導入による観光周遊促進事業 ・ 大谷観光交通社会実験事業 ・(新) 3x3における5Gを活用した映像配信 ・(新) ジャパンカップにおける5Gを活用した映像配信 ・(拡) スマート農業の推進に向けた支援
<p>市民サービスの提供におけるICT化 〔1,488,301千円〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(新) 市民課, 税制課窓口における証明手数料へのキャッシュレス決済の導入 ・ 市税等におけるキャッシュレス決済の実施 ・(新) 墓園共用施設管理手数料へのキャッシュレス決済の導入準備 ・(新) ケアプラン作成支援AIの導入検証の実施 ・(新) 保健福祉相談業務におけるAIの導入検証の実施 ・(拡) AIによる自動応答サービス導入業務の拡充 ・(新) 市民課窓口の待ち状況(待ち人数, 呼出番号等)の配信 ・(拡) オンライン講座等の実施(健康講座, 各種出前講座等) ・ ICT活用授業の推進(AI型学習ドリルソフトを活用したモデル事業の実施, 家庭における通信環境整備への支援 など) ・(新) 交通ICカード「totra」の導入と併せたバスの上限運賃制度の導入 ・(新) 地域内交通への「totra」導入に向けた機器の開発 ・ マイナンバーカードの出張申請受付, 休日臨時窓口の開設 ・ 行政手続のオンライン化の推進 ・(新) マイナンバーカードの図書館利用への対応
<p>行政の業務効率化のためのICT化 〔716,060千円〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(新) タブレット端末による保健福祉拠点の連携強化 ・(拡) RPAの導入業務の拡充 ・(新) 保育所入所業務におけるAI・RPAの導入 ・(新) モバイルワークの試行導入 ・(新) 被災者台帳管理システムの導入 ・ 次期内部管理システムの構築・運用開始 ・(新) 教職員人事管理システムの導入 ・(新) テレワーク等の実現に向けた庁内情報ネットワークの調査・設計の実施

【農業分野】

1 農業の生産力の向上

- ① 多様な担い手の育成 144,985 千円
- ・(新) 農業経営の継承・発展の取組への支援の実施
 - ・(新) 荒廃農地の未然防止を図る「農地の守り手・支え手」への支援の実施
 - ・(拡) 新規就農者に対する助成等
- ② 競争力ある農業生産体制の構築 148,266 千円
- ・(拡) ICT機器の導入によるスマート農業の推進に向けた支援
水田水管理装置, 炭酸ガス発生機, 自動換気装置など
 - ・(新) 麦等乾燥調製施設整備への助成
 - ・機械の共同利用の促進を図り, 生産コストの削減などを推進
農業用ドローン, 米麦用コンバイン, 田植機など
- ③ 生産性の高い土地基盤の整備 232,599 千円
- ・大区画化等の水田再整備を推進
 - ・(拡) 特定農業用ため池の豪雨・地震への耐性評価の実施〔再掲〕
 - ・(新) 赤川ダムの長寿命化・防災減災工事の実施〔再掲〕
- ④ 園芸作物生産施設等整備の促進 38,724 千円
- ・園芸作物の生産拡大を図るための生産施設等整備への助成
- ⑤ 畜産経営力強化の推進 399,752 千円
- ・(新) 牛伝染性リンパ腫の検査への助成
- ⑥ 有害鳥獣被害対策の実施 30,432 千円
- ・有害鳥獣被害対策業務実施部隊によるイノシシ・シカの捕獲を実施

2 農業の販売力の向上

- ① 農産物の流通・販売戦略の強化 20,760 千円
- ・(拡) 首都圏におけるマーケティング調査の実施
 - ・農業者を対象としたマーケティング講座の開催

3 森林の適正管理の推進

- ① 森林経営管理制度を活用した適正管理の実施 47,819 千円
- ・(新) 重要インフラ施設周辺の官民連携による森林整備の実施〔再掲〕

【環境分野】

- | | | |
|---|--|---------------------|
| ① | SDGs 未来都市の推進 | <u>1,500 千円</u> |
| | ・ SDGs に対する市民，事業者の理解を深め，自発的な行動を促すための普及啓発，勉強会の実施 | |
| | ・ 宇都宮市SDGs 未来都市計画に基づく，持続可能な開発目標の達成に向けた取組の推進 | |
| ② | 低炭素化の促進 | <u>136,382 千円</u> |
| | ・ (拡) 再生可能エネルギーの地産地消を推進する地域新電力会社の設立 | |
| | ・ (拡) 家庭向け低炭素化普及促進補助制度の拡充 | |
| ③ | 「もったいない運動」の推進 | <u>4,674 千円</u> |
| | ・ 「もったいないフェア」の開催 | |
| | ・ 「もったいない残しま10！」運動や「フードバンクうつのみや」との連携等による食品ロスの削減の推進 | |
| ④ | ごみの減量化・資源化の推進 | <u>48,245 千円</u> |
| | ・ (新) 資源物集団回収への支援 | |
| | ・ 剪定枝のチップ化によるごみの減量化や資源化を推進 | |
| | ・ 分別アプリ等を活用した家庭系ごみの発生抑制の意識啓発 | |
| ⑤ | 廃棄物の適正処理の推進 | <u>1,251,411 千円</u> |
| | ・ (拡) 不法投棄監視カメラの設置台数の拡充 | |
| | ・ エコパーク下横倉（一般廃棄物最終処分場）の運営 | |
| | ・ クリーンセンター下田原（清掃工場）の運営 | |
| ⑥ | 良好な生活環境の確保 | <u>46,826 千円</u> |
| | ・ (拡) 大気汚染防止法の改正に伴うアスベスト飛散防止に係る検査体制の強化 | |

■ 交通の未来都市 (NCC形成の取組)

【都市空間分野】

項目		主な取組内容	
土地利用の適正化(都市基盤の整備)	都市拠点	① JR宇都宮駅東口地区整備の推進 333,319 千円 ・ 交流拠点施設, 交流広場等の整備, 交流拠点施設開館前準備 ② JR宇都宮駅西口周辺地区整備の推進 179,100 千円 ・ (新) 整備基本計画の策定 ・ (新) 駅前広場概略設計の実施 ・ (新) 宇都宮駅西口南地区市街地再開発事業への助成 ③ JR宇都宮駅西側におけるLRT沿線のまちづくり 46,500 千円 ・ (新) 都心部における交通まちづくりプランの策定 ・ 都心部地区市街地総合再生計画の改定	
	地域拠点等	① 土地区画整理事業の推進 4,696,567 千円 ・ 鶴田第2地区, 宇大東南部第1・第2地区, 岡本駅西地区 小幡・清住地区, 築瀬地区 ② JR宇都宮駅東側におけるLRT沿線のまちづくり 240,810 千円 ・ (新) LRT沿線のまちづくり方策の検討 ・ 平出町トランジットセンターゾーンの整備に向けた用地測量等の実施	
拠点化の促進 (都市機能の集積・集約)	① 市街化区域の拠点化の促進 34,339 千円 ・ 都市機能誘導区域における誘導施設立地への助成 ② 市街化調整区域における拠点化等の促進 16,240 千円 ・ 地域拠点における生活利便施設立地への助成 ・ 地区計画制度の活用を検討する地域への支援 平石地区, 国本地区など ③ 宝木市営住宅の再生 943,703 千円 ・ 除却・耐震補強実施設計 ・ 除却・耐震補強工事の実施 ④ 住宅の安全・安心の確保 87,569 千円 ・ (拡) 木造住宅耐震診断補助の拡充 ⑤ 魅力ある景観の形成 10,323 千円 ・ (新) 大谷石建築物の保全・活用への支援 ・ LRT沿線の景観形成重点地区指定等に向けた合意形成の推進 ⑥ 空き家等対策の推進 33,762 千円 ・ (拡) 空き家再生支援事業補助の拡充 ・ 空き家解消に向けた官民連携による取組の実施		

【交通分野】

項目		主な取組内容
ネットワーク化の促進	公共交通ネットワークの構築	<p>① L R T整備の推進 19,829,646 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J R 宇都宮駅東側の整備 鬼怒川橋りょう工事, 軌道工事, 道路工事, 車両製造 など ・ 市民理解の促進 ・ J R 宇都宮駅西側における事業化の推進 <p>② 公共交通の充実・利用促進 534,954 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (新) 交通 I C カード「t o t r a」の導入と併せたバスの上限運賃制度の導入 ・ 路線バスの運行便数の確保 ・ (拡) 公共交通の感染防止対策への支援 ・ (新) 地域公共交通計画の策定 ・ (拡) 高齢者の外出支援事業の自己負担の廃止〔再掲〕 <p>③ 生活交通確保対策事業の推進 390,675 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (新) 地域内交通への「t o t r a」の導入に向けた機器の開発 ・ (新) 市街地部における地域内交通の導入支援 明保地区 ・ 生活バス路線の維持・確保 ・ 14 地区 17 路線における地域内交通の運行支援
	道路ネットワークの構築	<p>① 都市計画道路の整備 825,800 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4 路線 宇都宮日光線 (一条), 産業通り (陽東 I), 鶴田宝木線, (新) 塙田平出線 <p>② 道路新設改良事業の推進 1,405,374 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (仮称) 大谷スマートインターチェンジ整備の推進〔再掲〕

■ 行政経営基盤の強化

1 自主財源の積極的な確保

① 収納対策の強化 47,619 千円

- ・ 市税等へのクレジット収納，スマートフォン決済の実施
- ・ (新) 市民課，税制課窓口における証明手数料へのキャッシュレス決済の導入
- ・ (新) 市営住宅使用料等へのコンビニ収納の導入
- ・ (新) 墓園共用施設管理手数料へのキャッシュレス決済の導入準備
- ・ 市税納付推進協力事業所制度の推進

② ふるさと宇都宮応援寄附事業の促進 歳入 212,000 千円

- ・ (新) ふるさと納税を活用し，団体等による公共的活動・事業を支援する補助金を創設
- ・ (拡) 寄附申込みポータルサイトを拡充

③ 未利用地処分の推進 歳入 15,237 千円

- ・ 未利用地処分による収入を計画的に基金へ積立
土地売却 河川残地（平松町地内）など 2 件

2 資産管理の適正化

① 公有財産の適正管理 23,469 千円

- ・ 生活排水処理事業の令和 4 年度からの企業会計移行に向けた準備

② 公共施設利用環境の充実 181,011 千円

- ・ 本庁舎トイレの洋式化の推進 議会棟 3・5 階（北側）
- ・ (新) 豊郷地区市民センターの空調設備改修工事の実施
- ・ (新) 旧姿川地区市民センター附属体育館解体・整地工事の実施
- ・ (新) 城山地区市民センター駐車場増設工事の実施

3 ICT利活用の推進 P17 参照 2,204,361 千円

① 市民サービスの提供における ICT化の取組

② 行政の業務効率化のための ICT化の取組

4 マイナンバーカードの普及・利活用の促進 470,240 千円

- ・ (拡) 大型商業施設等での出張申請サポートの実施
- ・ (新) マイナンバーカードの図書館利用への対応
- ・ 国のマイナポイント事業にあわせた上乘せポイントの付与

5 行政改革の着実な推進 29,045 千円

- ・ 公民連携窓口における民間事業者との連携事業の促進
- ・ 外部委託の推進
(新) 竹林保育園給食調理業務の外部委託

6 ゼロベースの視点からの事務事業の見直し（削減額 4 億 1 千万円余） P60～P61 参照

一般会計予算の概要

1 歳入

(1) 自主財源

自主財源は、前年度当初予算に対し、16億円余、1.4%増の**1,227億円**余を計上し、歳入全体に占める割合は、53.6%となりました。

- ◇ **市税**は、新型コロナウイルス感染症の影響による、給与所得や企業収益などの減に伴う個人・法人市民税の減や、緊急経済対策の実施に伴う固定資産税の軽減・免除などにより、前年度当初予算に対し、76億円余減の**847億円**余を計上しました。
- ◇ **繰入金**は、市税の減少に伴う減債基金の繰入額の増などにより、18億円余増の**86億円**余を計上しました。
- ◇ **諸収入**は、新型コロナウイルス感染症対策特別資金などの中小企業融資制度預託金の増などにより、74億円余増の**235億円**余を計上しました。

(2) 依存財源

依存財源は、前年度当初予算に対し、143億円余、15.6%増の**1,062億円**余を計上し、歳入全体に占める割合は、46.4%となりました。

- ◇ **地方消費税交付金**は、国の消費税収入額の減額により、6億円余減の**120億円**余を計上しました。
- ◇ **地方特例交付金**は、新型コロナウイルス感染症に係る緊急経済対策の実施に伴う固定資産税・都市計画税の軽減・免除分に対して特別交付金が交付されることにより、14億円余増の**20億円**余を計上しました。
- ◇ **地方交付税**は、普通交付税において合併による特例期間が終了することにより、5億円余減の**24億円**余を計上しました。
- ◇ **国庫支出金**は、新型コロナウイルスワクチン接種に係る感染症予防費負担金やLRT事業費補助金の増などにより、71億円余増の**481億円**余を計上しました。
- ◇ **県支出金**は、LRT事業費補助金や児童福祉施設整備費補助金の減などにより、5億円余減の**146億円**余を計上しました。
- ◇ **市債**は、78億円余増の**238億円**余を計上しました。内訳では、地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債は60億円増の68億円余、建設事業債はLRT整備債の増などにより18億円余増の170億円余を計上しました。

◆ 歳入

(単位:千円, %)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
自主財源	122,706,427	53.6	121,043,317	56.8	1,663,110	1.4
1 市税	84,703,000	37.0	92,356,000	43.4	▲ 7,653,000	▲ 8.3
(1)市民税	36,652,705	16.0	42,262,607	19.9	▲ 5,609,902	▲ 13.3
① 個人市民税	31,438,726	13.7	34,063,910	16.0	▲ 2,625,184	▲ 7.7
② 法人市民税	5,213,979	2.3	8,198,697	3.9	▲ 2,984,718	▲ 36.4
(2)固定資産税	34,589,422	15.1	36,402,216	17.1	▲ 1,812,794	▲ 5.0
(3)たばこ税	3,360,203	1.5	3,477,128	1.6	▲ 116,925	▲ 3.4
(4)その他	10,100,670	4.4	10,214,049	4.8	▲ 113,379	▲ 1.1
2 分担金及び負担金	1,702,912	0.7	1,654,799	0.8	48,113	2.9
3 使用料及び手数料	3,143,851	1.4	3,183,312	1.5	▲ 39,461	▲ 1.2
4 財産収入	236,496	0.1	270,949	0.1	▲ 34,453	▲ 12.7
5 繰入金	8,647,637	3.8	6,782,810	3.2	1,864,827	27.5
6 諸収入	23,556,277	10.3	16,139,275	7.6	7,417,002	46.0
7 その他の自主財源	716,254	0.3	656,172	0.3	60,082	9.2
依存財源	106,293,573	46.4	91,956,683	43.2	14,336,890	15.6
8 法人事業税交付金	694,000	0.3	945,000	0.4	▲ 251,000	▲ 26.6
9 地方消費税交付金	12,010,000	5.3	12,670,000	6.0	▲ 660,000	▲ 5.2
10 地方特例交付金	2,030,000	0.9	569,000	0.3	1,461,000	256.8
11 地方交付税	2,450,000	1.1	2,989,000	1.4	▲ 539,000	▲ 18.0
(1) 普通交付税	1,950,000	0.9	2,489,000	1.2	▲ 539,000	▲ 21.7
(2) 特別交付税	500,000	0.2	500,000	0.2	0	0.0
12 国庫支出金	48,158,131	21.0	40,960,851	19.2	7,197,280	17.6
13 県支出金	14,672,742	6.4	15,220,732	7.1	▲ 547,990	▲ 3.6
14 市債	23,854,700	10.4	16,042,100	7.5	7,812,600	48.7
(1) 建設事業債	17,014,700	7.4	15,202,100	7.1	1,812,600	11.9
(2) 臨時財政対策債	6,840,000	3.0	840,000	0.4	6,000,000	714.3
15 その他の依存財源	2,424,000	1.0	2,560,000	1.2	▲ 136,000	▲ 5.3
歳 入 合 計	229,000,000	100.0	213,000,000	100.0	16,000,000	7.5

※市税のその他は、軽自動車税、鉱産税、入湯税、事業所税、都市計画税の合計額

※その他の自主財源は、寄附金、繰越金の合計額

※その他の依存財源は、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、交通安全対策特別交付金の合計額

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

2 性質別歳出

(1) 消費的経費

消費的経費は、前年度当初予算に対し、125億円余、7.1%増の**1,898億円**余を計上し、歳出全体に占める割合は、82.9%となりました。

◇ **義務的経費**は、公債費が6億円余の減となる一方で、入所児童数の増に伴う私立保育園費の増などにより扶助費が14億円余の増となることから、前年度当初予算に対し、3億円余増の**1,040億円**余を計上しました。

◇ **その他の消費的経費**は、新型コロナウイルスワクチン接種の実施などにより物件費が35億円余の増となるほか、中小企業融資制度預託金の増により貸付金が79億円余の増となることなどから、前年度当初予算に対し、121億円余増の**857億円**余を計上しました。

【主な内容】

義務的経費		* ()内は前年度比較増減	
・扶助費	私立保育園費	16,486,308千円	(637,035千円)
	障がい者自立支援費	9,228,129千円	(597,495千円)
	生活保護費	14,329,095千円	(295,867千円)
その他の消費的経費			
・物件費	予防接種費	4,593,643千円	(3,114,417千円)
	家庭・地域教育推進費	1,249,013千円	(329,080千円)
	情報ネットワーク費	1,030,843千円	(304,298千円)
・補助費等	国民体育大会開催費	415,820千円	(皆 増)
・貸付金	金融対策費	20,000,000千円	(8,000,000千円)

(2) 投資的経費

投資的経費は、前年度当初予算に対し、34億円余、9.6%増の**391億円**余を計上し、歳出全体に占める割合は、17.1%となりました。

◇ **投資的経費**は、ゆいの杜小学校やクリーンセンター下田原建設事業が完了しますが、LRT整備事業や市営住宅建設費の増に伴い、増額となりました。

【主な内容】

		* ()内は前年度比較増減	
・LRT整備事業		19,501,884千円	(6,875,166千円)
・市営住宅建設費		948,580千円	(905,891千円)
・体育施設等整備費		1,563,011千円	(577,395千円)
・ゆいの杜小学校建設事業		0千円	(▲ 2,186,702千円)
・新中間処理施設建設事業 (クリーンセンター下田原)		0千円	(▲ 1,848,839千円)
・児童福祉施設運営等助成費		754,352千円	(▲ 1,049,408千円)

◆ 性質別歳出

(単位:千円, %)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
消 費 的 経 費	189,808,425	82.9	177,254,694	83.2	12,553,731	7.1
1 義務的経費	104,091,554	45.5	103,735,408	48.7	356,146	0.3
(1) 人件費	31,092,242	13.6	31,516,060	14.8	▲ 423,818	▲ 1.3
(2) 扶助費	60,611,348	26.5	59,180,838	27.8	1,430,510	2.4
(3) 公債費	12,387,964	5.4	13,038,510	6.1	▲ 650,546	▲ 5.0
2 その他の消費的経費	85,716,871	37.4	73,519,286	34.5	12,197,585	16.6
(1) 物件費	31,160,812	13.6	27,653,844	13.0	3,506,968	12.7
(2) 補助費等	15,347,858	6.7	14,180,399	6.7	1,167,459	8.2
(3) 積立金	191,898	0.1	1,101,993	0.5	▲ 910,095	▲ 82.6
(4) 貸付金	20,214,811	8.8	12,237,509	5.7	7,977,302	65.2
(5) 繰出金	14,907,463	6.5	14,833,988	7.0	73,475	0.5
(6) その他	3,894,029	1.7	3,511,553	1.6	382,476	10.9
投 資 的 経 費	39,191,575	17.1	35,745,306	16.8	3,446,269	9.6
3 普通建設事業	39,153,120	17.1	35,701,657	16.8	3,451,463	9.7
(1) 補助事業	22,892,006	10.0	15,822,353	7.4	7,069,653	44.7
(2) 単独事業	16,261,114	7.1	19,879,304	9.4	▲ 3,618,190	▲ 18.2
4 災害復旧事業	4	0.0	4	0.0	0	0.0
5 県営事業負担金	38,451	0.0	43,645	0.0	▲ 5,194	▲ 11.9
歳 出 合 計	229,000,000	100.0	213,000,000	100.0	16,000,000	7.5

※その他は、維持補修費、出資金、予備費の合計額

【投資的経費の当初予算の推移】

(単位:千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	令和元年度
投資的経費	39,191,575	35,745,306	39,689,857
うち普通建設事業	39,153,120	35,701,657	39,650,398
(1) 補助事業	22,892,006	15,822,353	22,672,717
(2) 単独事業	16,261,114	19,879,304	16,977,681

3 目的別歳出

- ◇ **総務費**は、公共施設等整備基金への積立金の減などにより、13億円余減の**176億円**余を計上しました。
- ◇ **民生費**は、障がい者自立支援費や私立保育園費の増などにより、13億円余増の**850億円**余を計上しました。
- ◇ **衛生費**は、新型コロナウイルス感染症に係る予防接種費の増などにより、19億円余増の**187億円**余を計上しました。
- ◇ **商工費**は、新型コロナウイルス感染症対策特別資金に係る中小企業融資制度預託金の増などにより、79億円余増の**220億円**余を計上しました。
- ◇ **土木費**は、LRT整備推進費や市営住宅建設費の増などにより、70億円余増の**429億円**余を計上しました。
- ◇ **教育費**は、ゆいの杜小学校建設事業の完了などにより、13億円余減の**203億円**余を計上しました。

◆ 目的別歳出

(単位:千円, %)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
1 議会費	922,742	0.4	976,296	0.5	▲ 53,554	▲ 5.5
2 総務費	17,639,854	7.7	18,998,474	8.9	▲ 1,358,620	▲ 7.2
3 民生費	85,065,995	37.2	83,670,003	39.3	1,395,992	1.7
4 衛生費	18,716,693	8.2	16,813,593	7.9	1,903,100	11.3
5 労働費	59,456	0.0	60,950	0.0	▲ 1,494	▲ 2.5
6 農林水産業費	2,788,463	1.2	2,252,841	1.1	535,622	23.8
7 商工費	22,012,668	9.6	14,083,286	6.6	7,929,382	56.3
8 土木費	42,904,959	18.7	35,879,572	16.8	7,025,387	19.6
9 消防費	5,924,404	2.6	5,469,751	2.6	454,653	8.3
10 教育費	20,376,614	8.9	21,726,458	10.2	▲ 1,349,844	▲ 6.2
11 災害復旧費	4	0.0	4	0.0	0	0.0
12 公債費	12,388,123	5.4	13,038,669	6.1	▲ 650,546	▲ 5.0
13 その他	200,025	0.1	30,103	0.0	169,922	564.5
歳 出 合 計	229,000,000	100.0	213,000,000	100.0	16,000,000	7.5

※その他は、諸支出金、予備費の合計額

4 市債の状況

市債は、建設事業債を170億円余、地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債を68億円余見込み、**238億円余**を活用することから、一般会計の**令和3年度末市債残高**は、前年度末残高に対し、121億円余増の**1,321億円余**となる見込みです。

【一般会計の市債発行額】 (単位：百万円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減
市 債 発 行 額	23,855	16,042 (32,555)	7,813
建設事業債	17,015	15,202 (28,797)	1,813
臨時財政対策債	6,840	840 (503)	6,000
減収補填債	—	— (3,255)	—
元 金 償 還 額	11,677	12,299 (12,317)	▲ 622
公債費負担比率	11.2%	12.2%	▲1.0%

* 令和2年度の()内は3月補正後の見込み

【一般会計の市債残高】 (単位：百万円)

区 分	令和3年度末	令和2年度末	増 減
年 度 末 残 高	132,173	119,995	12,178
建設事業債	89,503	79,924	9,579
臨時財政対策債	38,425	35,422	3,003
減収補填債等	4,245	4,649	▲ 404

* 令和2年度は3月補正後の見込みを含む「当初予算額」+「補正額」+「令和元年度からの繰越額」

5 基金の状況

基金は、**財政調整基金**を15億円、**減債基金**を34億円、**公共施設等整備基金**を11億円活用し、**合計で60億円**を取り崩すこととしました。

なお、財源調整のための3基金の**令和3年度末残高**の合計は、**113億円余**となる見込みです。

【財源調整3基金の取崩額】 (単位：百万円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減
財 政 調 整 基 金	1,500	1,500 (6,360)	0
減 債 基 金	3,400	1,500 (1,500)	1,900
公 共 施 設 等 整 備 基 金	1,100	2,000 (1,900)	▲ 900
取 崩 額 計	6,000	5,000 (9,760)	1,000

* 令和2年度の()内は3月補正後の見込み

【財源調整3基金の年度末残高】 (単位：百万円)

区 分	令和3年度末	令和2年度末	増 減
財 政 調 整 基 金	7,422	8,906	▲ 1,484
減 債 基 金	20	3,417	▲ 3,397
公 共 施 設 等 整 備 基 金	3,922	4,963	▲ 1,041
年 度 末 残 高 計	11,364	17,286	▲ 5,922

* 四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

* 令和2年度は3月補正後の見込み

特 別 会 計 予 算 の 概 要

特別会計全体では、前年度当初予算に対し、12億円余、1.1%増の1,160億円余を計上しました。

- ◇ **国民健康保険特別会計**は、国民健康保険事業費納付金の減により、9億円余減の**484億円余**を計上しました。
- ◇ **介護保険特別会計**は、高齢化の進行に伴う保険給付費の増により、17億円余増の**356億円余**を計上しました。
- ◇ **競輪特別会計**は、特別競輪の開催により、10億円余増の**201億円余**を計上しました。

(単位:千円, %)

会計名	令和3年度	令和2年度	比較	
	当初予算	当初予算	増減	増減比
1 国民健康保険	48,490,609	49,473,186	▲ 982,577	▲ 2.0
2 介護保険	35,602,590	33,866,625	1,735,965	5.1
3 母子父子寡婦福祉 資金貸付事業	161,002	196,646	▲ 35,644	▲ 18.1
4 後期高齢者医療	5,978,101	5,884,713	93,388	1.6
5 生活排水処理事業	1,671,316	1,686,661	▲ 15,345	▲ 0.9
6 競輪	20,137,910	19,073,808	1,064,102	5.6
7 駐車場	148,073	148,073	0	0.0
8 都市開発資金事業	197,220	283,630	▲ 86,410	▲ 30.5
9 鶴田第2 土地区画整理事業	754,902	740,935	13,967	1.9
10 宇大東南部第1 土地区画整理事業	549,291	982,940	▲ 433,649	▲ 44.1
11 宇大東南部第2 土地区画整理事業	1,315,816	1,417,800	▲ 101,984	▲ 7.2
12 岡本駅西 土地区画整理事業	790,946	808,827	▲ 17,881	▲ 2.2
13 育英事業	222,609	219,179	3,430	1.6
合計	116,020,385	114,783,023	1,237,362	1.1

企業会計予算の概要

企業会計全体では、前年度当初予算に対し、13億円余、3.1%増の460億円余を計上しました。

- ◇ **水道事業会計**は、水道施設の耐震化や老朽配水管の更新、松田新田浄水場施設更新工事などに取り組み、5億円余増の**207億円余**を計上しました。
- ◇ **下水道事業会計**は、下水道施設の耐震化や老朽化対策、公共下水道雨水幹線の整備などに取り組む一方で、生活排水汚泥一体処理施設建設事業の終了などに伴い、11億円余減の**223億円余**を計上しました。
- ◇ **中央卸売市場事業会計**は、市場施設の機能向上を図るための再整備事業などに取り組み、19億円余増の**29億円余**を計上しました。

(単位:千円, %)

会計名	令和3年度	令和2年度	比較	
	当初予算	当初予算	増減	増減比
1 水道事業	20,707,319	20,126,301	581,018	2.9
収益的支出	10,046,098	10,652,312	▲ 606,214	▲ 5.7
資本的支出	10,661,221	9,473,989	1,187,232	12.5
2 下水道事業	22,376,919	23,563,116	▲ 1,186,197	▲ 5.0
収益的支出	12,843,513	12,929,819	▲ 86,306	▲ 0.7
資本的支出	9,533,406	10,633,297	▲ 1,099,891	▲ 10.3
3 中央卸売市場事業	2,928,257	929,343	1,998,914	215.1
収益的支出	936,744	668,220	268,524	40.2
資本的支出	1,991,513	261,123	1,730,390	662.7
合計	46,012,495	44,618,760	1,393,735	3.1

主要事業一覧

() 内は前年度予算額

(新) は新規事業, (拡) は拡充事業 なお, 右端に新規・拡充による増加額を記載

I 子育て・教育の未来都市 (子育て・教育・学習分野)

1 全ての子ども・若者を健やかに育成する

・家族観や結婚観の醸成 4,239 千円 (5,575 千円)

市民課・子ども未来課

事業内容	少子化の流れを変えるため、結婚につながる意識啓発を実施	
(拡)	家族観・結婚観を醸成するためのCMをバス停留所のモニターなどで放映するとともに、リーフレットを作成・配布 オリジナル婚姻届及び記念用台紙・オリジナル出生届等の配布	[一 千円] 増

・結婚の希望をかなえる支援の実施 123,674 千円 (3,715 千円)

男女共同参画課

事業内容	結婚を希望する男女向け自己啓発セミナー及び交流会の開催 「とちぎ結婚支援センター」を県と共同で運営	
(新)	結婚に伴う住宅費用や引っ越し費用を助成する結婚新生活支援事業の実施	[120,006 千円]

・不妊治療費等の助成 293,964 千円 (220,884 千円)

子ども家庭課

事業内容	子どもに恵まれず不妊治療を受けている夫婦に対し、治療費を助成 所得制限の撤廃、事実婚を助成対象に追加、 通算6回から子ども1人につき6回まで拡充 (令和3年1月～) 特定不妊治療費の助成 限度額 初回45万円, 2回目以降30万円 男性不妊加算 初回30万円, 2回目以降30万円 人工授精治療費の助成 年間限度額 32,000円	
------	---	--

事業内容	(新) 不育症の保険適用外の検査に係る費用を助成 限度額 1回5万円	[500 千円]
------	---------------------------------------	----------

・妊産婦医療費の助成 152,422 千円 (141,824 千円)

子ども家庭課

事業内容	妊産婦の疾病の早期発見・早期治療を促し、安心して生み育てられるよう医療費を助成 助成期間 母子健康手帳の交付を受けた月の初日から出産した月の翌々月まで	
(拡)	妊産婦医療費助成の自己負担の廃止	[13,064 千円] 増

・妊婦健康診査の実施 339,009 千円 (365,582 千円)

子ども家庭課

事業内容	妊婦の健康管理、異常の早期発見を図るため、妊娠中の健康診査費の一部を公費負担 助成回数14回 公費負担限度額95,000円	
(拡)	多胎妊婦の妊婦健康診査助成回数の拡大	[1,325 千円] 増

・教育・保育施設等への給付・助成 19,319,813 千円 (19,039,509 千円)

保育課

事業内容	幼児教育・保育の無償化の実施 対象世帯 3～5歳児の全世帯, 0～2歳児の住民税非課税世帯 低所得世帯への給食費 (副食費) の免除等を実施 幼稚園, 認定こども園, 保育所等への給付・助成 保育士等の処遇改善に向けた支援 保育士等の負担軽減のために人材を活用する施設への助成 一時預かり保育事業や病児保育事業等への助成 子育て支援の充実を図るため、本市独自の助成を実施	
------	--	--

・教育・保育施設等の供給体制の確保

1,080,703 千円 (2,192,622 千円)

保育課

事業内容	教育・保育施設等の整備への助成 認定こども園の整備や保育所の増改築等費用の助成 5施設 (定員445人) 指定区域内での認定こども園の整備に助成額を上乗せ 限度額 2,500万円 保育所等の利用定員増員への助成
------	---

事業内容	保育士等の確保・育成 「とちぎ保育士・保育所支援センター」を県と共同で運営 保育士等の負担軽減のために人材を活用する施設への助成〔再掲〕 保育士等の処遇改善に向けた支援〔再掲〕
------	---

・医療的ケア児等の支援・受入体制の充実

60,084 千円 (47,964 千円)

保育課・子ども発達センター・生涯学習課・教育センター

事業内容	通所が困難な在宅の医療的ケア児等への保育士等の訪問による療育の提供 公立保育園・子どもの家に専任の看護師を配置し受入体制を充実 障がい児通園施設(かすが園)に専任の看護師を配置し単独通園の実施 市立小中学校に在籍する医療的ケアが必要な児童・生徒を支援するため専任の看護師を配置
------	---

・宮っ子ステーション事業の推進

1,679,852 千円 (1,372,541 千円)

生涯学習課

事業内容	地域の方々の参加・協力を得て、体験活動などを行う「放課後子ども教室事業」の実施 児童の放課後の生活の場を提供する「子どもの家」の運営 (新) 新運営主体による子どもの家事業の運営の開始 [1,046,068 千円] (新) 「子どもの家」の整備 城東小学校, 戸祭小学校, 見宝小学校 [372,156 千円] 子どもの家に入所する生活困窮世帯児童の利用料金の減免
------	--

・こども医療費の助成

2,538,579 千円 (2,282,384 千円)

子ども家庭課

事業内容	発達段階における全ての子どもに対する健康支援を行うとともに、子育て世代の負担軽減を図るため、子どもの医療費を助成 (拡) 高校3年生相当(18歳到達後最初の年度末)まで助成対象を拡大 [318,556 千円] 増
------	---

・多子世帯への支援

709,297 千円 (654,432 千円)

子ども未来課・保育課

事業内容	幼稚園, 認定こども園, 保育所等における第3子以降保育料無償化等の実施 (拡) 第3子以降の給食費(副食費)の免除対象を1号認定児童等に拡大 [22,680 千円] 増 第3子以降の一時預かり事業等の利用料の無償化
------	--

・子どもの貧困対策の推進

534,387 千円 (466,346 千円)

生活福祉第1・2課・子ども未来課・保育課・学校管理課・生涯学習課

事業内容	親と子どもの居場所づくり事業の実施 教育・保育施設における低所得世帯への給食費(副食費)の免除等を実施〔再掲〕 子どもの家に入所する生活困窮世帯児童の利用料金の減免〔再掲〕 小・中学生への就学援助費の支給 (新) 就学援助世帯へのオンライン家庭学習における通信費の支援 [24,951 千円] (拡) 生活困窮世帯の子どもへの学習支援の通信添削の定員を拡大 [一 千円] 増 対象：中学生・高校生 定員：50名→60名
------	---

・子育て相談事業の充実

101,026 千円 (98,470 千円)

子ども家庭課・保育課

事業内容	子育て世代包括支援センターにおける支援の実施 妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対し、総合的な相談支援を実施 こんにちは赤ちゃん事業 生後4か月までの乳児がいる家庭を全戸訪問し、母子の心身状況や養育環境の把握、子育てに関する相談や情報提供を実施 すこやか訪問事業 乳幼児健康診査を受けていない家庭への訪問により、母子の心身の状況や養育環境を把握し、支援が必要な家庭の早期発見・早期支援を実施 5歳を迎える未就園児のいる世帯への家庭訪問を実施 子育てサロン事業 子育て家庭の育児不安等を解消するため、子育てサロンを地域に設置し、相談支援等を実施
------	--

・産後ケア事業の実施

46,963 千円 (49,452 千円)

子ども家庭課

事業内容	産後うつの疑いがある母親を早期に発見し、個々の状態に応じた支援を実施 産婦健康診査時に「エジンバラ産後うつ検査」を実施 産後うつの疑いがある産婦について、状況把握や支援プランの作成等を実施 産科医療機関及び助産師による宿泊型・通所型・訪問型の3種類の産後ケアを実施
------	---

・児童手当・児童扶養手当の支給

10,001,589 千円 (10,284,254 千円)

子ども家庭課

事業内容	次世代を担う児童の健やかな成長に資するため、中学校修了までの児童を対象に児童手当を支給
------	---

事業内容	ひとり親家庭の生活の安定と児童の健全育成に資するため、18歳到達後の年度末まで、ひとり親家庭の父母等に児童扶養手当を支給 年6回2か月分支給
------	--

・ひとり親家庭への支援

225,648 千円 (305,021 千円)

子ども家庭課

事業内容	ひとり親家庭の生活の安定のため、就労による自立を支援する手当を支給 就労支援 1世帯あたり 月2,000円、生活支援 1世帯あたり 月3,000円 (拡) ひとり親家庭の父母等への医療費助成の自己負担の廃止 [14,000 千円] 増 (新) 養育費の確保を図るための公正証書作成等への支援を実施 [4,804 千円]
------	--

事業内容	ひとり親家庭の就労を促進するため、就労に有効な資格取得や仕事と子育ての両立などについて継続的・総合的な支援を実施
------	--

・児童虐待防止対策の推進

55,999 千円 (51,187 千円)

子ども家庭課

事業内容	子ども家庭総合支援拠点における子育て家庭への支援を実施 関係機関との連携・協力体制を強化するため、児童虐待防止等ネットワーク会議を開催 養育支援が必要な家庭への訪問事業の実施 5歳を迎える未就園児のいる世帯への家庭訪問を実施〔再掲〕 見守り対象児童等への定期的な状況確認を行う児童見守り相談員の配置
------	---

・青少年の自立支援事業・社会参加の促進

17,540 千円 (16,412 千円)

子ども未来課

事業内容	青少年の社会的自立を促進するため、総合相談、社会参加体験事業を実施 ひきこもり本人・家族の当事者団体が実施する「ひきこもり本人・家族の居場所づくり事業」に対する助成を実施 青少年の居場所づくり事業の実施 地域や関係団体と連携し、身近な地域において青少年の居場所を提供
------	--

・子どもの育ちを支援する環境づくり

200,000 千円 (0 千円)

子ども未来課

(新) ゆうあいひろば(子どもたちのあそび広場)の遊具更新・新設	[200,000 千円]
----------------------------------	--------------

2 確かな自信と志を育む学校教育を推進する

- ・地域と連携した魅力ある学校づくりの推進 38,256千円 (37,902千円)

生涯学習課

事業内容	学校、家庭、地域、企業が一体となって、地域ぐるみの子育てに取り組む「魅力ある学校づくり地域協議会」の活動を支援	
------	---	--

- ・小中一貫教育等の推進 604,296千円 (551,284千円)

教育企画課・学校教育課

事業内容	義務教育9年間を見通した系統的な指導等を通して、学力保障と学校生活適応を目指す小中一貫教育や習熟度別学習などの学力向上に向けた取組を推進		
	小学校に学力向上担当を配置	27人	
	中学校に学力向上担当を配置	42人	
(拡)	A L T (外国語指導助手) の配置	47人	[3,576千円] 増
(拡)	学校図書館司書を全校に配置	94人	[2,791千円] 増

- ・地域学校園運営の支援 22,356千円 (17,900千円)

学校管理課・学校教育課

事業内容	地域学校園事業交付金を交付 地域学校園における特色ある取組を小中学校が連携して進めるための支援 頑張る学校プロジェクトによる特色ある学校づくりのための支援 授業力向上に関する研究による学力向上のための支援	
------	---	--

- ・宇都宮学の推進 3,685千円 (13,347千円)

学校教育課

事業内容	小学校5・6年生の「宇都宮学」の授業実施	
(新)	中学校での「宇都宮学」の授業実施	[1,980千円]

- ・ICT活用授業の推進 808,718千円 (691,740千円)

学校管理課・学校教育課・教育センター

事業内容	ICTを活用した学習事業の実施	
(新)	ICT支援員を各地域学校園に配置	[102,300千円]
(新)	AI型学習ドリルソフトを活用したモデル事業の実施	[44,516千円]
(新)	タブレット端末モバイルルータを活用した家庭学習の実施	[54,568千円]
(新)	就学援助世帯へのオンライン家庭学習における通信費の支援〔再掲〕	[24,951千円]
(新)	特別支援教育就学奨励費における通信費の支給	[2,418千円]

- ・学校栄養士の配置 126,897千円 (118,075千円)

学校健康課

事業内容	学校における食育を推進するため、学校栄養士を全校に配置	
------	-----------------------------	--

- ・学校における働き方改革の推進 48,896千円 (18,195千円)

学校管理課・学校教育課

事業内容	小規模な小学校の事務負担を軽減するため学級事務支援担当を配置 16人	
(新)	教職員人事管理システムの導入	[19,885千円]

- ・特別支援教育の充実 391,995千円 (357,297千円)

学校管理課・教育センター

事業内容	特別な支援を必要とする児童生徒に対するきめ細かな指導を実施		
(拡)	特別支援教室指導員の全校配置	94人	[3,576千円] 増
	特別支援学級担当の配置	27人	
	要配慮学級緊急対応担当の配置	18人	
	医療的ケアを必要とする児童への対応〔再掲〕		
	学校生活適応支援アドバイザー・相談員の配置	3人	
(拡)	特別支援教育就学奨励費における通信費の支給〔再掲〕		[2,418千円] 増

・いじめ・不登校対策の充実

34,248 千円

(34,408 千円)

学校教育課・教育センター

事業内容	いじめゼロ運動の推進		
	スクールソーシャルワーカーの配置	3人	
	スクールカウンセラーの配置	31人	
	メンタルサポーターの配置	25人	(中学校全校)

・小・中学校の整備

1,720,964 千円

(3,924,794 千円)

学校管理課

事業内容	(新) 校舎の長寿命化改修工事 実施設計 星が丘中学校		[28,440 千円]
------	--------------------------------	--	-------------

事業内容	体育館の長寿命化改修工事		
(拡)	実施設計 平石中央小学校, 陽北中学校		[7,550 千円] 増
(拡)	改修工事 篠井小学校 (令和2~3年度), 明保小学校		[134,819 千円] 増

事業内容	(新) 小学校体育館への空調機器の導入 (債務負担行為 令和4年度設置) 中学校体育館への空調機器の導入		[一 千円]
------	---	--	--------

事業内容	児童・生徒数の増加に伴う校舎増設 校舎賃借料 既存: 上河内中央小学校など7校		
------	--	--	--

事業内容	利用しやすいトイレ環境を整備するため, 大便器の洋式化などを計画的に実施 体育館: 豊郷北小学校など5校		
------	---	--	--

・奨学金制度の推進

222,609 千円

(219,179 千円)

教育企画課

事業内容	奨学資金貸付金 経済的な理由により高校・大学等に修学が困難な者に対して学資を貸付 貸付額 大学・大学院 (自宅通学) 月額35,000円 大学・大学院 (自宅外通学) 月額45,000円 など 返還免除型育英修学資金貸付金 大学等への入学者を対象に, 教育費の負担軽減と本市への定住促進を図るため, 一定条件のもと奨学金の返還を免除 (拡) 募集人数を拡大 貸付額 月額20,000円 募集人数 15名程度 → 20名程度		[1,680 千円] 増
------	---	--	--------------

3 生涯にわたる学習活動を促進する

- ・ 家庭・地域の教育力向上事業の推進 2,116 千円 (2,904 千円)

生涯学習課

事業内容	家庭教育支援講座・地域教育講座等の実施
------	---------------------

- ・ 宮っ子ステーション事業の推進[再掲] 1,679,852 千円 (1,372,541 千円)

生涯学習課

事業内容	地域の方々の参加・協力を得て、体験活動などを行う「放課後子ども教室事業」の実施 児童の放課後の生活の場を提供する「子どもの家」の運営
------	---

4 誰もが生涯を通じてスポーツを楽しむ社会を実現する

- ・ スポーツの参加機会の拡大 13,359 千円 (13,161 千円)

スポーツ振興課

事業内容	地域スポーツクラブの育成・支援 地域住民が主体的に運営する地域スポーツクラブの設立・運営を支援 既設 8クラブ 地域スポーツクラブ創設への支援 2地区 第35回宇都宮マラソン大会の開催
------	---

- ・ 中学校における部活動指導教員の支援 17,066 千円 (17,799 千円)

学校健康課

事業内容	部活動の維持・活性化や指導教員の負担軽減を図るため、専門的な知識や技術指導力を備えた指導者を派遣 単独で指導全般が可能な部活動指導員の配置 15人 専門的な技術指導を行う部活動地域指導者の配置 90人
------	--

- ・ 体育施設の整備 607,917 千円 (84,249 千円)

スポーツ振興課

事業内容	北西部地域体育施設整備に向けた基本設計 雀宮体育館 空調設置, 照明LED化, トイレ洋式化等改修工事実施設計 宮原運動公園野球場の改築実施設計
------	--

- ・ いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の開催準備 1,412,598 千円 (996,045 千円)

国体・障害者スポーツ大会局・スポーツ振興課

事業内容	いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の開催に向けた実行委員会の運営 開催時期 令和4年9～10月 本市開催競技 第77回国民体育大会 陸上, 水泳, サッカーなど14競技 第22回全国障害者スポーツ大会 陸上, 水泳, バレーボールなど5競技 (拡) 競技別リハーサル大会の開催 [352,343 千円] 増
------	---

事業内容	いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の開催に向けた施設整備 清原体育館 空調設置, 照明LED化, トイレ洋式化等改修工事
------	--

II 健康・福祉の未来都市（健康・福祉・医療分野）

1 健康づくりと地域医療を充実する

・健康づくりの推進

357,533 千円 （347,880 千円）

保険年金課・健康増進課・子ども家庭課・学校健康課

事業内容	市民の健康づくり活動にポイントを付与するとともに、市の施設利用券などへのポイント交換を実施
------	---

事業内容	地域・職域連携による健康づくりの推進	
(新)	健康づくりガイドブックの作成・配布	[1,113 千円]
	働く世代の健康づくりに積極的に取り組む事業者を表彰	
(拡)	オンラインでの健康講座等の開催	[178 千円] 増

事業内容	生活習慣病予防対策の推進	
(拡)	AIを活用した特定健康診査未受診者への効果的な受診勧奨を実施	[一 千円] 増
	糖尿病等の発症・重症化を予防するための特定健康診査・保健指導を実施	

事業内容	歯・口腔の健康づくりの推進
	成人期の歯周病対策として市歯科医師会と連携しセルフチェックシートの活用
	歯科健診の実施
	子どものむし歯予防のためのフッ化物塗布事業の実施 小学2年生まで

・健康診査の受診促進

1,220,317 千円 （1,218,740 千円）

健康増進課

事業内容	疾病の早期発見を図るための各種健康診査の実施	
	各種健康診査の受診率向上を図るための取組の実施	
(拡)	インターネット及びコールセンターによる集団健診の予約受付を実施	[一 千円] 増

・感染症等対策の推進

4,623,404 千円 （1,504,134 千円）

保健予防課

事業内容	感染症のまん延を未然に防止するための取組や予防接種を実施	
(新)	新型コロナウイルスワクチン接種の実施	[3,109,000 千円]
	PCR検査センターの運営	
	ビジネスに係るPCR等検査費用の助成	
	41～58歳の男性に対する無料の風しん抗体検査・予防接種の実施	
	ICTを活用した外国人住民への通訳支援及び感染症・精神保健対策の実施	

・こころの健康づくりの推進

16,201 千円 （15,562 千円）

保健予防課

事業内容	自殺対策の推進
	大学生等や事業所を対象とした「ゲートキーパー研修会」を開催
	事業所を対象とした「こころの健康づくり研修会」を開催

2 高齢期の生活を充実する

・地域包括ケアシステムの深化・推進

2,298,734 千円 (2,353,558 千円)

高齢福祉課

事業内容	介護予防・日常生活支援総合事業の推進 利用者の状況に応じた多様なサービスの提供 予防給付相当サービス, 基準緩和型サービス, 住民主体型サービスなどの実施 高齢者の社会参加の促進や介護予防のための事業の充実
------	--

事業内容	地域療養支援体制の推進 医療・介護連携支援センターの運営 医療・介護従事者向け相談窓口の運営 (市内5ブロック体制) 地域包括ケア推進会議の運営
------	---

事業内容	包括的地域支援事業及び任意事業の推進 地域包括支援センターの運営 第1層協議体の運営及び第2層協議体の設置促進 (新) ケアマネジャーを対象とした専門職相談会の実施 [600 千円] (新) ケアプラン作成支援 A I の導入検証の実施 [244 千円] 認知症初期集中支援チーム(医師・保健師・地域包括支援センター職員)による支援
------	---

・高齢者の外出支援の充実

266,208 千円 (298,564 千円)

高齢福祉課

事業内容	高齢者の外出を促進するため, 交通ICカードにポイントの付与又は地域内交通乗車券購入費を助成 本庁や地区市民センターなど, 市の窓口(19か所)で取扱 (拡) 高齢者外出支援事業の自己負担の廃止 [29,400 千円] 増
------	---

事業内容	単位老人クラブの活動費助成の実施
------	------------------

・高齢者の入所・通所施設の整備促進

97,404 千円 (139,915 千円)

保健福祉総務課

事業内容	高齢者の入所・通所施設整備への助成 認知症高齢者グループホーム 新設 2施設
------	---

・高齢者等地域活動支援ポイント事業の実施

34,524 千円 (34,293 千円)

高齢福祉課

事業内容	地域貢献活動や健康づくり活動に対しポイントを付与するとともに, 市の施設利用券などの活動奨励物品等へのポイント交換を実施
------	--

3 障がいのある人の生活を充実する

・障がい者への理解促進

41,039 千円 (42,551 千円)

人事課・広報広聴課・障がい福祉課・議会事務局

事業内容	障がいを理由とする差別を解消するため、障がい特性に配慮した情報提供や市民への啓発等を実施 合理的配慮の提供に係る啓発動画の放映 手話通訳者の設置・派遣及び各種奉仕員の養成講座の実施 (新) 定例記者会見等における手話通訳者の配置 ICTを活用したコミュニケーション支援 タブレット端末を活用した手話通訳サービスの実施	[245 千円]
------	---	----------

・就労支援の充実

21,203 千円 (11,242 千円)

障がい福祉課

事業内容	障がい福祉サービス事業所の福祉的就労業務の開拓とマッチング事業を実施 障がい者の工賃向上を図るため、障がい福祉サービス事業所の活動を支援 福祉的就労支援を行う事業所へ経営等に関する専門家を派遣 工賃向上等支援事業（「わく・わくショップU」の運営など） (新) 障がい者就労体験事業の実施 (新) 重度障がい者の就労時の介助等への支援の実施	[12 千円] [9,986 千円]
------	--	-----------------------

・日中一時支援事業の実施

155,399 千円 (155,916 千円)

障がい福祉課

事業内容	医療的ケア児を含む障がい児の健全育成や保護者の一時的な休息等を確保するため、放課後や長期休暇等の期間中、障がい者施設等で障がい児の預かり等を実施	
------	--	--

・地域生活支援体制の整備

65,455 千円 (59,218 千円)

障がい福祉課

事業内容	障がい者の高齢化・重度化や、親なき後に備えるため、障がい者の生活を地域全体で支える体制を整備 (拡) 相談支援体制の強化、緊急時相談の実施 (新) グループホーム、短期入所施設への体験的宿泊支援事業の実施	[5,600 千円] 増 [180 千円]
------	--	--------------------------

・日常生活支援の充実

242,037 千円 (233,767 千円)

障がい福祉課

事業内容	日常生活への支援として補装具や日常生活用具給付等を実施 人工内耳装用者の体外装置の買替費用等への助成を実施	
------	--	--

・外出支援の充実

237,014 千円 (254,194 千円)

障がい福祉課

事業内容	屋外での移動が困難な障がい者の外出を支援 移動介護型及び通学通所支援型の実施 知的・精神障がい者の交通費への助成の実施 (拡) 重度障がい者のタクシー料金助成券の拡充 月5枚 → 月8枚 1回当たりの利用上限2枚 → 4枚	[一 千円] 増
------	---	----------

・障がい児通所支援事業の実施

2,251,978 千円 (2,107,694 千円)

子ども発達センター

事業内容	発達の遅れや障がいのある児童の療育のため、放課後等デイサービスなど通所による支援を実施	
------	---	--

・障がい福祉施設の整備促進

41,875 千円 (40,475 千円)

保健福祉総務課・障がい福祉課

事業内容	障がい者の入所・通所施設整備等への助成 グループホーム 新設 1施設 (定員7人増)	
------	---	--

4 身近な地域の福祉力を高める

・公共施設のバリアフリーの推進

107,366 千円 (77,720 千円)

みんなでまちづくり課・道路保全課・公園管理課

事業内容	地域コミュニティセンターへのエレベーター整備事業 (新) 設置工事 峰地域コミュニティセンター	[64,066千円]
------	--	------------

事業内容	視覚障がい者誘導用ブロックの整備事業	
------	--------------------	--

事業内容	公園の出入口、水飲み器などのバリアフリー整備事業 峰1号児童公園	
------	-------------------------------------	--

・生活保護受給者の就労支援

32,053 千円 (30,764 千円)

生活福祉第1・2課

事業内容	生活保護受給者に対する就労支援事業の実施 ハローワークとの連携や民間委託による就労支援を実施し、受給者の自立を促進	
------	--	--

・生活困窮者の自立支援

130,908 千円 (66,786 千円)

生活福祉第1・2課

事業内容	生活困窮者に対する自立支援事業の実施 自立促進を図るため、相談支援を実施 住居を確保するため、給付金を支給 ボランティア活動や就労体験を通じて就労に向けた準備支援の実施 訪問型のアウトリーチ支援員による来所困難な生活困窮者への就労支援の実施 (拡) 生活困窮世帯を対象とした学習支援の通信添削の定員を拡大〔再掲〕 [一 千円] 増 (拡) 生活保護受給者の健康状態の調査・分析による健康課題の把握と支援の実施 [4,608 千円] 増	
------	---	--

・共に支え合う地域社会づくりの推進

15,876 千円 (1,937 千円)

保健福祉総務課・高齢福祉課

事業内容	(新) 「やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進計画」改定に向けた基礎調査の実施 [9,000 千円] 災害時要援護者に対する見守り・支援事業の推進 地域への周知・啓発、地域と行政の連携・協力体制を強化 (新) 災害時要援護者の避難支援への補償制度の導入 [400 千円] ひとり暮らし高齢者等安心ネットワーク事業の実施 (新) タブレット端末による保健福祉拠点の連携強化 [267 千円]	
------	--	--

Ⅲ 安全・安心の未来都市（安心・協働・共生分野）

1 危機への備え・対応力を高める

・危機に対する体制・都市基盤の強化

2,388,290 千円 （1,952,508 千円）

各課

事業内容	防災知識の普及啓発事業の充実 防災情報の登録制メール，防災協力事業所等登録制度，帰宅困難者対策の周知 防災ラジオ購入への助成	
(新)	被災・り災情報を一元管理する被災者台帳管理システムの導入	[6,481 千円]
(新)	重要インフラ施設周辺の官民連携による森林整備の実施 消防活動用ドローンの運用	[9,564 千円]
(新)	内水ハザードマップの作成・配布	[9,171 千円]
(新)	自主防災活動への補償制度の導入	[800 千円]
(新)	災害時要援護者の避難支援への補償制度の導入〔再掲〕	[400 千円]
(拡)	特定農業用ため池の豪雨・地震への耐性評価の実施	[65,500 千円]
(新)	赤川ダムの長寿命化・防災減災工事の実施	[5,000 千円]
(新)	消防局庁舎の浸水対策改修工事の実施	[170,381 千円]
(新)	排水系統の調査・測量の実施 藤七川	[18,000 千円]

事業内容	河川堆積土砂の浚渫 河川の護岸修繕の実施 都市基盤河川 奈坪川の整備 準用河川 越戸川，新川，山下川の整備 普通河川 給分川の整備 公共下水道雨水幹線の整備	
------	---	--

事業内容	公園，学校での雨水貯留の実施 雨水貯留施設等設置費への助成 道路排水機能の強化	
(拡)	田んぼダムの普及促進（田川・姿川流域）	[142,461 千円] 増

・住宅地等の防災・減災対策の強化

33,794 千円 （75,250 千円）

都市計画課・建築指導課

事業内容	(拡) 地震による倒壊被害を防止するため，民有地における道路等に面する ブロック塀等撤去，新設費用への助成	[5,250 千円] 増
(拡)	大規模盛土造成地のモニタリングの実施	[4,191 千円] 増

・消防団詰所の整備

221,352 千円 （191,784 千円）

消防局総務課

事業内容	消防団詰所の老朽化への対応及び耐震化を促進 城山分団第7部など6か所の改築	
------	--	--

・道路アセットマネジメントの推進

419,700 千円 （437,340 千円）

道路保全課

事業内容	小規模附属物（照明・案内標識等）定期点検の実施 道路舗装修繕計画に基づく予防保全事業の実施	
------	--	--

・橋りょうの耐震化・長寿命化の推進

589,894 千円 （406,476 千円）

道路保全課

事業内容	橋りょうの定期点検・健全性診断の実施 鬼怒橋大規模修繕事業の実施（令和元～4年度）	
------	--	--

・上下水道施設耐震化の推進

773,417 千円 (945,515 千円)

水道管理課・水道建設課・下水道管理課・下水道建設課

事業内容	松田新田浄水場薬品沈でん池耐震化工事など 高間木取水場と松田新田浄水場を結ぶ導水管の耐震化工事 L=650m (新) 川田水再生センター強靱化事業に係る配置計画検討業務委託 下水道汚水管きよの耐震化工事に係る実施設計など	[16,800 千円]
------	---	-------------

・急傾斜地対策の推進

119,000 千円 (142,180 千円)

河川課・公園管理課

事業内容	八幡山公園の急傾斜地崩壊危険区域及び土砂災害警戒区域の崩壊防止工事を実施
------	--------------------------------------

・河川アセットマネジメントの推進

10,000 千円 (6,000 千円)

河川課

事業内容	(新) 河川構造物長寿命化計画の策定	[10,000 千円]
------	--------------------	-------------

・都市基盤河川・準用河川等整備の推進

991,383 千円 (808,814 千円)

河川課

事業内容	都市基盤河川 奈坪川の整備〔再掲〕 整備延長 L=9,500m [平成20～令和9年度]
------	---

事業内容	準用河川 越戸川, 新川, 山下川の整備〔再掲〕 普通河川 給分川の整備〔再掲〕
------	---

・道路排水施設整備事業

63,012 千円 (102,352 千円)

道路保全課

事業内容	道路排水施設整備工事〔再掲〕 氷室町地内など4路線 整備延長 L=890m 雨水排水現況調査〔再掲〕 大和2丁目地内など4ヶ所
------	--

2 日常生活の安心感を高める

・地域防犯活動の推進

17,653 千円 (17,071 千円)

各地区市民センター・みんなでまちづくり課・生活安心課

事業内容	地域防犯活動への助成 全市一斉防犯活動の実施 防犯講習会の開催及び防犯に関する広報・啓発の実施
------	---

・防犯環境整備の推進

175,722 千円 (236,603 千円)

生活安心課

事業内容	自治会等が管理するLED防犯灯の設置費や維持管理費を助成 (拡) LED防犯灯の交換に対する補助単価の拡充 10,000円 → 15,000円 [－千円] 増 自治会等が管理する防犯カメラの設置費や維持管理費を助成 防犯カメラ設置補助の拡充 補助率(令和4年度まで) 一般地区 3/4 重点地区 9/10
------	---

・消費者被害防止対策の強化

48,771 千円 (44,796 千円)

生活安心課

事業内容	特殊詐欺被害を防止するため、特殊詐欺撃退機器の購入費を助成 補助率3/4 限度額10,000円 消費者から寄せられる商品・サービスに関する相談や消費生活に関する教育・啓発の実施
------	--

・交通安全教育の推進

21,855 千円 (20,852 千円)

生活安心課

事業内容	「交通事故のない社会」の実現のため、総合的な交通安全対策を推進 交通安全教育の実施 中高生を対象にスケアードストレイト(交通事故の再現)による交通安全教育を実施 高齢者を対象に身体機能測定器を活用した体験型の交通安全教育を実施
------	--

・犬猫の譲渡事業の強化

85,215 千円 (8,222 千円)

生活衛生課

事業内容	(新) 動物愛護管理施設の改修工事 [85,215 千円]
------	-------------------------------

・霊園の整備

35,000 千円 (100,800 千円)

生活安心課

事業内容	東の杜公園の整備 墓域整備工事 芝生墓地 145基
------	------------------------------

3 市民が主役のまちづくりを推進する

- ・ 地区市民センター等の整備 162,342 千円 (81,520 千円)

自治振興課

事業内容	(新) 豊郷地区市民センターの空調設備改修工事	[127,328 千円]
	(新) 旧姿川地区市民センター附属体育館解体・整地工事	[27,286 千円]
	(新) 城山地区市民センター駐車場増設工事	[7,728 千円]

- ・ 地域コミュニティセンターの整備 64,066 千円 (73,053 千円)

みんなでまちづくり課

事業内容	エレベーターの整備〔再掲〕	
	(新) 設置工事 峰地域コミュニティセンター	[64,066 千円]

- ・ 地域の居場所づくり支援事業 21,900 千円 (21,900 千円)

みんなでまちづくり課

事業内容	地域住民の居場所づくりを促進するため、地域集会所への建設費のほか、エアコンや厨房、AEDの設置工事費を助成	
------	---	--

- ・ まちづくりセンターの運営 29,100 千円 (29,100 千円)

みんなでまちづくり課

事業内容	地域団体、NPO等の連携体制の構築など多様な支援を行う市民協働のまちづくり拠点を運営	
------	--	--

- ・ 自治会の運営・活動の支援 62,013 千円 (61,155 千円)

みんなでまちづくり課

事業内容	地域コミュニティの醸成、地域の絆づくりを図るため、自治会加入や活動の活性化に向けた取組への支援	
	(新) 地域活動の活性化に向けた魅力ある自治会づくりの取組への支援	[2,000千円]

- ・ 地域が一体となったまちづくりの推進 72,596 千円 (74,248 千円)

各地区市民センター・みんなでまちづくり課

事業内容	地域住民組織による地域課題の発見と解決を図るための活動、地域の個性や魅力を発信するための活動などを支援	
	(拡) 市民活動助成事業の申請基準の一部見直し、スタート支援の拡充	[一 千円] 増

- ・ まちづくり活動応援事業の実施 14,683 千円 (17,393 千円)

みんなでまちづくり課

事業内容	まちづくり活動情報を発信し、活動に参加した市民や企業にポイントを付与するとともに、ポイント交換を実施	
------	--	--

4 相互理解の促進による共生社会を形成する

・女性の活躍推進

21,494 千円 (23,225 千円)

男女共同参画課・産業政策課・住宅課

事業内容	本社機能移転・オフィス企業の立地に対する支援 補助要件 女性従業員の割合が20%以上など 新規雇用10万円/人 非正規雇用5万円/人 (女性・新卒は上乘せ) 限度額2,000万円 事務所賃借料及び業務用駐車場借上料の1/3以内 (都市機能誘導区域は1/2) 限度額3年間で250万円 事務所改修費の1/10以内 限度額100万円 法人市民税相当額の1/2以内 (都市機能誘導区域のみ) 限度額3年間で100万円
(拡)	民間シェアオフィスの使用料への助成 [1,200 千円] 増

事業内容	民間賃貸住宅に転入する若年夫婦・子育て世帯、新卒者、単身女性に家賃を助成 対象区域 都市機能誘導区域・居住誘導区域
(拡)	テレワークを行う市外企業就労者への補助算定額の加算 [- 千円] 増

事業内容	(拡) 大学生等を対象に仕事と子育ての両立をイメージしてもらうための オンラインによるインターンシップを実施 [833千円] 増
------	---

・ワーク・ライフ・バランスの推進

659 千円 (783 千円)

男女共同参画課

事業内容	働きやすい職場環境づくりを推進するため、経営者や女性社員等を対象としたセミナーを開催 男性の家庭参画や女性の再就職・起業を支援するためのセミナーを開催 男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいる事業者を表彰し、取組内容や成果を広く発信
------	---

・DV対策の推進

8,381 千円 (7,767 千円)

男女共同参画課

事業内容	DVの防止啓発、相談の実施 民間団体のDV被害者支援事業への助成 虐待・DV対策連携会議の運営
------	---

・多文化共生の推進

3,444 千円 (3,400 千円)

国際交流プラザ

事業内容	多文化共生の地域づくり事業 地域における国際理解講座及び多文化共生フォーラムの実施 外国人住民のためのコミュニケーション支援 日本語学習支援ボランティアの養成 タブレット端末を行政窓口配置し音声翻訳アプリを活用した通訳支援を実施 配置窓口：本庁、バンバ・駅東出張所、国際交流プラザなど
(新)	オークランド市姉妹都市提携40周年記念事業の実施 [1,143 千円]

IV 魅力創造・交流の未来都市（魅力・交流・文化分野）

1 都市ブランドの確立と更なる魅力を創出する

・都市ブランド戦略の推進 55,296 千円 (57,673 千円)

広報広聴課

事業内容	宇都宮ブランドの確立に向けた市内外への情報発信を包括的・戦略的に推進 認知度・信頼度向上に向け、メディア等を活用したPR活動の実施 アンテナショップ「宮カフェ」の運営 プロスポーツチームなどの活用によるシティプロモーションの実施
------	---

・東京圏からの移住・定住、企業誘致等の促進 177,566 千円 (103,219 千円)

政策審議室・地域政策室・産業政策課・商工振興課・住宅課

事業内容	東京圏における交流・活動拠点「宇都宮サテライトオフィス」の運営	
(新)	SNS広告等による移住に興味・関心のある人への情報発信の実施	[8,000 千円]
(新)	市内でテレワークと余暇活動を体験できる「みやテレワーケーション事業」の実施 「みや暮らし体験事業」の実施	[10,000 千円]

事業内容	本社機能の移転に対する支援〔再掲〕 オフィス企業の立地に対する支援〔再掲〕	
(拡)	民間シェアオフィスの使用料への助成	[1,200 千円] 増

事業内容	UJIターン就職促進事業の実施 高校生を対象とした将来の市内就職促進事業（じぶん×未来フェア）の実施 インターンシップを実施する中小企業への助成 限度額3万円/人	
(新)	本市から県外に進学した学生の保護者向け市内就職促進セミナーの開催	[1,120 千円]

事業内容	(拡) 東京圏から本市への移住に対する支援 支援対象にテレワーカー、専門人材、関係人口を追加 1世帯あたり原則100万円（単身60万円）	[20,400 千円] 増
------	--	---------------

事業内容	住宅の確保に対する支援 住宅取得補助 対象区域：都市機能誘導区域、居住誘導区域等 補助要件 返済期間10年以上の住宅ローン利用者 限度額 30万円 市外からの転入者は最大30万円の上乗せ 若年夫婦・子育て世帯等家賃補助〔再掲〕 対象区域：都市機能誘導区域、居住誘導区域 限度額 6万円 市外からの転入者は最大6万円の上乗せ	
(拡)	テレワークを行う市外企業就労者への補助算定額の加算	[－ 千円] 増

2 個性豊かな観光と交流を創出する

・ジャパンカップサイクルードレースの開催 201,983 千円 (188,620 千円)

都市魅力創造課

事業内容	森林公園でのロードレース及び大通りでのクリテリウムの開催
------	------------------------------

・スポーツを活用した地域活性化 161,823 千円 (131,019 千円)

観光交流課・都市魅力創造課・スポーツ振興課

事業内容	東京2020オリンピックの開催に合わせた「3x3のまち」の推進 3人制バスケットボールの国際大会「FIBA 3x3ワールドツアーうつのみやマスターズ」の開催 東京2020オリンピック「3x3」競技出場国の事前トレーニングキャンプの実施 東京2020オリンピック「3x3」のライブ中継などを行うコミュニティライブサイトの開催 地域スポーツクラブへの講師派遣
------	---

事業内容	サイクルスポーツの推進 サイクルアプリと連携した周遊促進事業の実施
------	--------------------------------------

事業内容	(新) プロスポーツチームの活動拠点整備の支援 [15,000 千円] (新) プロスポーツチームと連携した本市観光情報等の発信 [2,200 千円]
------	--

・観光セールスの強化 28,090 千円 (20,822 千円)

観光交流課

事業内容	本市の観光資源や名産品等の魅力を伝える観光キャンペーンの実施 旅行雑誌、情報サイトを活用した誘客活動の展開 東京スカイツリータウン内栃木県アンテナショップの運営に参画 オリンピック・パラリンピックを活用した誘客の促進 (新) M I C E 誘致の推進 [8,000 千円]
------	---

・観光交流の促進 28,519 千円 (17,500 千円)

観光交流課・都市魅力創造課

事業内容	(新) 森林公園の魅力向上に向けた再整備基本計画の策定 [10,000 千円] 官民連携による本市観光資源の魅力向上 (新) Web上で利用できるデジタルマップの作成 [5,069 千円]
------	--

・大谷地域の観光振興 143,450 千円 (141,968 千円)

観光交流課・都市魅力創造課・道路建設課・公園管理課

事業内容	大谷地域の交通環境向上に向けた観光交通社会実験の実施 グリーンスローモビリティの通年での運用に向けた運行期間の延長など (拡) 旧大谷公会堂を活用した観光周遊拠点施設の整備 [20,845 千円] 増 地域資源を活用した体験型コンテンツの開発・事業化を支援 大谷の魅力を発信するためのポータルサイトの運営 大谷地域へ出店する飲食店、土産品販売店への助成 補助率1/3 限度額400万円 回遊性の向上を図る交通インフラの整備
------	--

・外国人の誘客促進 5,612 千円 (19,436 千円)

観光交流課

事業内容	海外からの誘客に向けた各種プロモーションの実施 外国語表記看板の設置や飲食メニューの多言語化などへの助成 補助率1/2 限度額15万円 公衆無線LANの維持管理 外国人旅行者向け観光コンテンツの魅力向上、発信の実施
------	--

・北関東中核都市との交流の推進 5,500 千円 (5,500 千円)

政策審議室

事業内容	北関東中核都市4市（宇都宮市・水戸市・前橋市・高崎市）が連携した圏域全体の魅力づくり
------	--

3 暮らしに息づく文化の創造・活用を推進する

・日本遺産（大谷石文化）の魅力発信 2,540 千円 (55,727 千円)

文化課

事業内容	日本遺産を通じた大谷石文化の魅力発信事業の推進 日本遺産ガイド育成講座 大谷石文化に関する市民講座など
------	--

・歴史文化資源の保存・活用 20,006 千円 (30,091 千円)

文化課

事業内容	歴史文化基本構想で設定した関連文化財群（8ストーリー）の情報発信 宇都宮城本丸部分のVRの活用
------	--

事業内容	(新) 旧篠原家住宅の耐震基礎診断の実施（～令和4年度）	[7,130 千円]
	(新) 市指定民俗文化財収蔵庫新設への助成	[4,000 千円]

事業内容	(拡) 地域において大切に守り引き継がれてきた歴史文化資源を市民共有の財産として 保存・活用を図る「みや遺産制度」の運用	[1,900 千円] 増
------	---	--------------

・文化に触れる場の充実 169,064 千円 (27,868 千円)

文化課

事業内容	(拡) 宇都宮美術館の空調設備改修，照明LED化等の施設保全整備の実施	[149,460 千円] 増
------	-------------------------------------	----------------

V 産業・環境の未来都市（産業・環境分野）

1 地域産業の創造性・発展性を高める

・次世代産業のイノベーションの推進

11,610 千円 (11,610 千円)

産業政策課

事業内容	次世代モビリティ分野のほか、環境・エネルギーや医療・健康福祉などの成長分野の育成推進 新産業創出支援事業補助金 市内中小企業の研究開発や市場投入に向けた経費の一部を助成
------	--

・起業家創出・育成事業の推進

26,825 千円 (30,595 千円)

財政課・産業政策課

事業内容	大学・産業界と連携した起業家精神養成講座の開催 宇都宮ベンチャーズの運営 ベンチャー企業等成長支援事業の実施 ふるさと納税制度を活用した起業家の資金調達支援を実施
------	--

・販路開拓支援事業の推進

1,400 千円 (2,600 千円)

産業政策課

事業内容	市内企業の製品等の販路開拓・拡大を図るため、県外・海外で開催される展示会等への 出展費用などを助成
------	--

・企業立地・定着の促進

174,935 千円 (173,404 千円)

産業政策課

事業内容	企業立地・定着促進拡大再投資に対する支援 企業立地補助金 対象：土地，建物，設備の取得額の3% 企業定着促進拡大再投資補助金 対象：増設に伴う建物，設備の取得額の5% 市外に本社を有する企業を対象とした企業誘致活動の実施
------	---

事業内容	本社機能の移転に対する支援〔再掲〕 オフィス企業の立地に対する支援〔再掲〕 (拡) 民間シェアオフィスの使用料への助成 〔1,200 千円〕増
------	---

事業内容	地域経済循環の拡大と産業集積の多極化を図るため、地域中核企業への支援を実施 新産業創出支援事業補助金，中小企業高度化設備設置補助金，販路開拓支援事業補助金， 企業定着促進拡大再投資補助金において、地域中核企業への優遇を実施
------	---

事業内容	東京圏における情報発信活動の強化 東京圏における交流・活動拠点「宇都宮サテライトオフィス」の運営〔再掲〕
------	---

・大谷地域の産業振興

10,000 千円 (13,000 千円)

都市魅力創造課

事業内容	大谷地域の資源を活用した事業への支援 冷熱エネルギーの活用促進 冷熱エネルギーの利用に係る機器の導入費用への助成 補助率1/2 限度額200万円 大学等による調査研究活動費用への助成 限度額 50万円/団体
------	--

・雇用支援の充実

37,368 千円 (21,609 千円)

政策審議室・商工振興課

事業内容	「雇用支援対策基金」等を活用した事業主・求職者等への支援 U J I ターン就職促進事業の実施
(新)	県外学生の保護者向けセミナーの開催〔再掲〕 〔1,120 千円〕 高校生を対象とした将来の市内就職促進事業（じぶん×未来フェア）の実施〔再掲〕 インターンシップを実施する中小企業への助成〔再掲〕
(拡)	U J I ターン就職ガイドの作成 〔20,400 千円〕増 東京圏から本市への移住に対する支援〔再掲〕 支援対象にテレワーカー，専門人材，関係人口を追加 高等学校等と企業との人材情報交換会の実施 女性と高齢者を対象とした就職マッチング事業の実施

・スマートシティの推進

92,939 千円 (61,063 千円)

政策審議室・情報政策課

事業内容	(拡) スマートシティの推進に係る実証実験への支援	[14,000 千円] 増
	(新) 地域情報化に係る市民や企業等の「交流・連携・発信の場」の創設	[5,000 千円]
	(新) データプラットフォームの実証	[6,600 千円]
	(新) オープンデータ専用ウェブサイトの構築	[5,500 千円]

2 商工・サービス業の活力を高める

・中心市街地活性化の推進

51,533 千円 (354,374 千円)

地域政策室・商工振興課

事業内容	魅力ある中心市街地の形成	
	(新) 道路空間を活用したエリアマネジメント社会実験の実施	[6,500 千円]
	(新) 河川等の公共空間を活用した「KAMAGAWA YARD」の本格実施	[767 千円]
	街なかマネジメント機能の強化	

事業内容	商店街等の魅力を高めるための事業を支援	
	魅力ある商店街等支援事業補助金	
	中心商業地出店等促進事業補助金	
	商店街空き店舗活用推進補助金	
	空き店舗を活用した賑わいづくり事業への助成	店舗賃借料, 改装費, 事業費の1/2

・中小企業振興の推進

9,687 千円 (8,966 千円)

商工振興課

事業内容	中小企業の経営力強化・生産性向上のためICT利活用を促進	
	業務効率化等を図るためのICT機器導入経費への助成	
	中小企業の経営者、従業員を対象にICTの利活用を促すセミナーを開催	
	製造業の小規模企業に対するICT化促進事業の実施	
	事業譲渡側や譲受側など、対象ごとの「事業承継セミナー」を開催	
	(新) 日本青年会議所全国大会とちぎ宇都宮大会開催への助成	[2,500 千円]

・中小企業融資制度の活用促進

20,309,520 千円 (12,141,727 千円)

商工振興課

事業内容	中小企業事業資金貸付金の活用促進	
	中小企業運転資金, 街づくり活性化創業資金, 緊急景気対策特別資金, 新型コロナウイルス感染症対策特別資金(借換型)など	
	信用保証料補助金, 特別保証制度負担金, 利子補給	

・市場機能の充実

2,288,112 千円 (276,276 千円)

中央卸売市場

事業内容	中央卸売市場の再整備事業の実施	
------	-----------------	--

3 農林業の生産力・販売力・地域力を高める

・競争力ある農業生産体制の構築

148,266 千円 (32,195 千円)

農業企画課・農林生産流通課

事業内容	農産物の高品質化や効率的な生産体制整備を推進 収益性の高い作物の産地拡大に向けた取組を行う農業者等への支援	
(新)	麦等乾燥調製施設整備への助成	[99,985 千円]
(拡)	I C T機器の導入によるスマート農業の推進に向けた支援 機械の共同利用の促進を図り、生産コストの削減などを推進 農業用ドローン、米麦用コンバイン、田植機等導入への助成 大谷地区における夏秋いちごの産地化の推進 生産施設等の導入費用への助成 産地づくりモデル地域育成事業の推進 東部地区：やまといも等，白沢地区：ねぎ	[3,450 千円] 増

・畜産経営力強化の推進

399,752 千円 (111,935 千円)

農業企画課・農林生産流通課

事業内容	(新) 牛伝染性リンパ腫の検査への助成 畜産経営の効率化と飼養管理の省力化を図るための I C T機器導入経費への助成 限度額30万円 県内食肉センター再編統合による食肉流通の合理化 食肉処理施設等の解体	[85 千円]
------	---	---------

・多様な担い手の育成

144,985 千円 (144,544 千円)

農業企画課・農林生産流通課

事業内容	(新) 農業経営の継承・発展の取組への支援の実施 (新) 荒廃農地の未然防止を図る「農地の守り手・支え手」への支援の実施 多様な担い手確保育成支援事業補助金 東京で開催される「農業参入フェア」，「新・農業人フェア」に出展 後継者の確保を図るため，農業者の結婚を支援する「農コン事業」を実施	[1,000 千円] [7,500 千円]
(拡)	新規就農者に対する助成等 機械・施設整備に対する費用を助成 生活資金の貸付，就農予定者への支援，就農後の経営確立に資する資金の交付 農業体験希望者を受け入れる農家への助成 地域の「担い手」となる優れた新規就農者に担い手育成金を交付 担い手への農地集積に取り組む地域等への機構集積協力金の交付	[7,512 千円] 増

・農業構造改革事業

69,158 千円 (69,914 千円)

農業企画課

事業内容	多様な産地づくりを推進し，効率的かつ安定的な農業経営の確立を目指す 飼料用米の作付促進 奨励作物作付の促進，麦・大豆生産拡大の推進 収益性の高い露地野菜生産の促進
------	--

・農地の保全活動の推進

163,025 千円 (171,304 千円)

農業企画課・農林生産流通課

事業内容	日本型直接支払制度 多面的機能支払(農地維持支払・資源向上支払) 農道や水路など地域資源の基礎的な保全活動への支援 64地区 施設の軽微な補修や生態系保全などの共同活動への支援 36地区 環境保全型農業直接支払 環境保全に効果の高い営農活動を行う集団への助成 13地区
------	---

・園芸作物生産施設等整備の促進

38,724 千円 (76,508 千円)

農林生産流通課

事業内容	園芸用パイプハウス導入費用への助成 園芸用作業機械導入費用への助成 認定就農者 補助率3/10 限度額 70万円 新規認定就農者 補助率1/2 限度額 300万円 営農集団 補助率3/10 限度額 150万円 品質向上や収穫量の増加・安定化を図るための設備導入費用への助成 大谷地区における夏秋いちごの産地化の推進〔再掲〕
------	---

・農産物の販売力・収益力の向上

20,760 千円 (20,537 千円)

農林生産流通課

事業内容	地産地消の推進 「地産地消マルシェ」の開催 「採れたて うつのみや まるかじりキャンペーン」の実施 農業と他産業との連携を図るアグリネットワークへの助成 宇都宮産農産物のブランド力の強化 首都圏等への宇都宮産農産物のPR及び販路拡大 (拡) 宇都宮産農産物の首都圏におけるマーケティング調査の実施 [1,500 千円] 増 農業者を対象としたマーケティング講座の開催 GAP（農業生産工程管理）導入に向けた理解促進講習会の実施
------	---

事業内容	宇都宮産農産物の輸出実現に向けた販路開拓を支援 海外展示会への出展やテスト輸出に係る経費を支援
------	--

・米消費の拡大

33,769 千円 (35,919 千円)

農林生産流通課

事業内容	宇都宮産米のPRと消費拡大を図るため、宇都宮産米を配付 1歳6か月健診時、小学校1年生・中学校1年生に配付
------	--

・有害鳥獣被害への対策

30,432 千円 (30,468 千円)

農林生産流通課

事業内容	有害鳥獣による農作物等の被害防止 有害鳥獣被害対策業務実施部隊によるイノシシ・シカ捕獲 イノシシ捕獲の報奨金、わな免許、わな購入、防護柵設置等への助成 ハクビシン等捕獲わなの貸出、捕獲後の個体処分支援
------	---

・生産性の高い土地基盤の整備

232,599 千円 (275,920 千円)

農業企画課

事業内容	大区画化等の水田再整備を推進 (拡) 特定農業用ため池の豪雨・地震への耐性評価の実施〔再掲〕 [65,500 千円] (新) 赤川ダムの長寿命化・防災減災工事の実施〔再掲〕 [5,000 千円] 土地改良事業の推進 ほ場整備事業 5地区 整備面積 38.6ha 区画整理造成工など かんがい排水事業 9地区 整備延長 L = 328m 用排水路修繕工など 農道整備事業 17地区 整備延長 L = 3,933m 農道舗装工
------	---

・森林の適正管理の推進

47,819 千円 (30,414 千円)

農林生産流通課

事業内容	森林経営管理制度を活用し適正管理を実施 (新) 重要インフラ施設周辺の官民連携による森林整備の実施〔再掲〕 [9,564 千円]
------	---

4 環境への負荷を低減する

- ・SDGs未来都市の推進 1,500千円 (1,500千円) 政策審議室・環境政策課・産業政策課

事業内容	SDGsに対する市民、事業者の理解を深め、自発的な行動を促すための普及啓発、勉強会の実施 「宇都宮市SDGs人づくりプラットフォーム」への支援
------	--

- ・低炭素化の促進 136,382千円 (231,868千円) 環境政策課

事業内容	(拡) 再生可能エネルギーの地産地消を推進する地域新電力会社の設立 [10,100千円] 増
------	--

事業内容	(拡) 家庭向け低炭素化普及のための機器購入費を助成 [26,100千円] 増
	太陽光発電システム 補助額 1kW当たり1万円 (上限8万円)
	定置型蓄電池 補助額 1kWh当たり2万円 (上限20万円)
	エネファーム 補助額 2万円
	ZEH 補助額 20万円 (居住誘導区域等)
	給電性能を備えたEV 補助額 20万円

- ・もったいない運動の推進 4,674千円 (4,611千円) 環境政策課・ごみ減量課

事業内容	ひとやものを大切にする「もったいない」精神の普及啓発等の実施 「宇都宮市もったいない運動市民会議」への支援 食品ロスの削減に取り組む「もったいない残しま10!運動」協力店の募集・登録
------	---

- ・ごみの減量化・資源化の推進 48,245千円 (54,984千円) ごみ減量課

事業内容	剪定枝のチップ化によるごみの減量化や資源化を推進 クリーンパーク茂原, クリーンセンター下田原での拠点回収
------	--

(新) 資源物集団回収への支援 [5,068千円]

- ・廃棄物の適正処理の推進 1,251,411千円 (2,828,593千円) 廃棄物対策課・廃棄物施設課

事業内容	エコパーク下横倉 (一般廃棄物最終処分場) の運営 環境事後調査 埋立地管理 施設整備に伴う地域振興事業の実施
------	--

事業内容	クリーンセンター下田原 (清掃工場) の運営 環境事後調査 ごみ処理施設運転 施設整備に伴う地域振興事業の実施
------	--

事業内容	(拡) 不法投棄監視カメラの設置台数の拡充 [一 千円] 増 28台 → 30台
------	---

- ・良好な生活環境の確保 46,826千円 (38,466千円) 環境保全課

事業内容	(拡) 大気汚染防止法の改正に伴うアスベスト飛散防止に係る検査体制の強化 [10,795千円] 増 アスベスト含有材料検査機器の導入など
------	---

Ⅶ 交通の未来都市（都市空間・交通分野）

1 暮らしやすく魅力のある都市空間を形成する

- ・市街化区域の拠点化の促進 34,339 千円 (289,100 千円) 都市計画課・市街地整備課

事業内容	ネットワーク型コンパクトシティ形成に向けた都市機能等の適正な誘導を推進
------	-------------------------------------

- ・市街化調整区域における拠点化等の促進 16,240 千円 (6,740 千円) 都市計画課

事業内容	市街化調整区域における土地利用の適正化 地域拠点における生活利便施設立地への助成 補助率 施設整備費の10% 限度額 1億円 地区計画制度の活用を検討する地域への支援 平石地区, 国本地区など
------	---

- ・JR宇都宮駅西側におけるLRT沿線のまちづくり 46,500 千円 (14,000 千円) 都市計画課・市街地整備課

事業内容	(新) 都心部における交通まちづくりプランの策定 [39,000 千円] 都心部地区市街地総合再生計画の改定
------	---

- ・JR宇都宮駅東側におけるLRT沿線のまちづくり 240,810 千円 (6,633 千円) 地域政策室・都市計画課

(新) LRT沿線のまちづくり方策の検討 [20,000 千円] 平出町トランジットセンターゾーンの整備事業用地測量など

- ・市街地再開発事業の推進 77,490 千円 (5,490 千円) 市街地整備課

事業内容	事業化に向けた推進地区への支援 バンバ地区 1.28ha 千手・宮島地区 1.00ha (新) 宇都宮駅西口南地区市街地再開発事業への助成 [72,000 千円]
------	---

- ・JR宇都宮駅東口地区整備の推進 333,319 千円 (70,862 千円) 駅東口整備室

事業内容	交流拠点施設, 交流広場等の整備, 交流拠点施設開館前準備
------	-------------------------------

- ・JR宇都宮駅西口周辺地区整備の推進 179,100 千円 (42,280 千円) 市街地整備課

事業内容	(新) 整備基本計画の策定 [54,900 千円] (新) 駅前広場概略設計の実施 [40,000 千円] (新) 宇都宮駅西口南地区市街地再開発事業への助成〔再掲〕 [72,000 千円]
------	---

- ・公共施行土地区画整理事業の推進 4,696,567 千円 (5,424,894 千円) 東部区画整理事業課・西部・北部区画整理事業課

事業内容	鶴田第2土地区画整理事業 施行面積86.2ha [平成11～令和8年度] 宇大東南部第1土地区画整理事業 施行面積48.2ha [平成11～令和5年度] 宇大東南部第2土地区画整理事業 施行面積41.8ha [平成19～令和8年度] 岡本駅西土地区画整理事業 施行面積59.2ha [平成6～令和10年度] 小幡・清住土地区画整理事業 施行面積16.9ha [平成25～令和9年度] 築瀬土地区画整理事業 施行面積11.0ha [平成31～令和5年度]
------	---

- ・公園等の整備 306,848 千円 (186,644 千円) 公園管理課

事業内容	市民に身近な公園の整備 遊具の更新 下平つばき公園など 公園のバリアフリー化〔再掲〕 峰1号児童公園
------	--

事業内容	公園内灯のLED化の推進 平出工業団地公園
------	-----------------------

事業内容	公園内トイレの水洗化の推進 清原工業団地緑地
------	------------------------

・空き家等対策の推進

33,762 千円 (76,687 千円)

生活安心課・住宅課

事業内容	空き家解消に向けた官民連携による取組の実施 危険回避のための空き家緊急措置の実施 空き家等の適正管理・有効活用などに係る地域活動への助成		
	適正管理・発生抑制	補助率10/10	限度額 10万円
	有効活用	補助率10/10	限度額 40万円
	老朽危険空き家の除却に対する助成	補助率2/3	限度額 70万円
(拡)	空き家の再生利用に対する助成	補助率2/3	限度額440万円
		※補助対象者の拡充	
	司法書士等による空き家の発生抑制のためのセミナーなどを開催		[一 千円] 増

・魅力ある都市景観づくりの推進

10,323 千円 (8,000 千円)

景観みどり課

事業内容	LRT沿線の景観形成重点地区指定等に向けた合意形成の推進		
(新)	大谷石のまちなみ景観保全補助金	限度額100万円	[4,000 千円]
	魅力ある都市景観づくり整備費補助金	限度額200万円	

2 快適な住環境と自然豊かな都市環境を創出する

・市営住宅の整備

948,114 千円 (50,055 千円)

住宅課

事業内容	宝木市営住宅の再生 除却工事 耐震補強実施設計・工事		
------	----------------------------------	--	--

(新)	公営住宅長寿命化計画の改定		[4,411 千円]
-----	---------------	--	------------

・新たな住宅施策の推進

140,514 千円 (95,733 千円)

住宅課

事業内容	住宅の確保に対する支援 住宅取得補助〔再掲〕 若年子育て世帯等家賃補助〔再掲〕		
------	---	--	--

事業内容	住宅改修補助 補助要件 空き家を含む住宅において安全、防犯、省エネに資する必須工事を実施 補助率1/10 限度額 10万円		
------	---	--	--

(新)	住生活基本計画の改定, 民間賃貸住宅供給促進計画の策定		[10,000 千円]
-----	-----------------------------	--	-------------

・住宅の安全・安心の確保

87,569 千円 (100,225 千円)

建築指導課

事業内容	住宅の耐震改修等費用への助成 木造住宅耐震改修補助金 限度額100万円		
(拡)	木造住宅耐震診断補助の拡充	限度額20,000円 → 64,000円	[3,344 千円] 増

・都市緑地の保全・活用

197,219 千円 (283,629 千円)

景観みどり課

事業内容	鶴田沼緑地の用地取得		
------	------------	--	--

3 誰もが快適に移動できる総合的な交通ネットワークを構築する

・LRTの整備

19,829,646 千円 (12,697,483 千円)

LRT企画課・LRT整備課

事業内容	公共交通ネットワークの東西の基軸としてLRT整備を推進	
	JR宇都宮駅東側の整備	
	鬼怒川橋りょう工事, 軌道工事, 道路工事, 車両製造など	
	駅東側全体整備費[平成30~令和4年度] 約651億円 (うち市債 約282億円)	
	市民理解の促進	
	常設型情報発信拠点の運営, LRT工事現場の市民見学会の実施など	
	JR宇都宮駅西側における事業化の推進	
	宇都宮ライトレール株式会社への増資に係る出資金	

・公共交通の充実・利用促進

534,954 千円 (828,373 千円)

交通政策課・高齢福祉課・障がい福祉課

事業内容	公共交通の利便性の向上と利用促進	
(新)	交通ICカード「totra」の導入と併せたバスの上限運賃制度の導入 路線バスの運行便数の確保	[27,967 千円]
(拡)	公共交通の感染防止対策への支援	[9,067 千円] 増
(新)	地域公共交通計画の策定	[5,000 千円]
(拡)	高齢者外出支援事業の自己負担の廃止〔再掲〕 公共交通利用環境整備事業費補助金 (バス停上屋・ベンチ) 人にやさしいバス等導入促進補助金 (ノンステップバス, ユニバーサルデザインタクシー車両)	[29,400 千円] 増

・生活交通確保対策の推進

390,675 千円 (225,896 千円)

交通政策課

事業内容	市民生活に必要なバス路線の維持と公共交通不便地域等における移動手段の確保	
(新)	地域内交通への交通ICカード「totra」の導入に向けた機器の開発	[150,000 千円]
(新)	市街地部における地域内交通の導入支援 明保地区 生活バス路線維持費補助金 地域内交通運行事業費補助金 14地区17路線	[1,000 千円]

・自転車のまち宇都宮の推進

230,882 千円 (270,634 千円)

都市魅力創造課・道路保全課・道路建設課

事業内容	自転車走行空間の整備 市道829号線 (西川田3丁目地内ほか)	
------	------------------------------------	--

事業内容	宮サイクルステーションの運営	
------	----------------	--

事業内容	ジャパンカップサイクルロードレースの開催〔再掲〕 サイクルスポーツの推進〔再掲〕	
------	---	--

・都市計画道路の整備

825,800 千円 (436,690 千円)

道路建設課

事業内容	宇都宮日光線 (一条)	[平成20~令和 6年度]	
	産業通り (陽東 I)	[平成28~令和 6年度]	
	鶴田宝木線	[平成 7~令和 5年度]	
(新)	塙田平出線	[令和 3年度~]	[20,000 千円]

・道路新設改良事業

1,405,374 千円 (2,408,617 千円)

道路建設課

事業内容	市道5340号線 (上籠谷町地内) など28路線 整備延長 L=2,807m	
------	--	--

事業内容	(仮称) 大谷スマートインターチェンジ整備事業 交通の円滑化や地域振興を図るため, スマートインターチェンジを整備 市道2457号線の道路改良など	
------	---	--

4 質の高い上下水道サービスを提供する

・下水の適正処理の推進

1,470,330 千円 (2,554,502 千円)

下水道管理課・下水道建設課

事業内容	下水道施設整備の推進 公共下水道汚水管きよの整備 整備延長 L=8,420m 清原水再生センター汚泥処理設備増設工事
------	--

・施設の適正な管理及び機能向上

6,636,927 千円 (5,425,416 千円)

水道管理課・水道建設課・下水道管理課・下水道建設課

事業内容	水道施設の改築・更新 今市浄水場更新実施設計 松田新田浄水場施設更新工事など 老朽配水管の更新 整備延長 L=12,825m
------	---

事業内容	下水道施設の改築・更新 下河原水再生センター再構築事業に係る実施設計など 川田水再生センター施設更新工事など 老朽下水道管の改築・更新 整備延長 L=623m
------	--

・災害に強い上下水道の確立

1,556,471 千円 (1,694,464 千円)

工事受付センター・水道管理課・水道建設課・下水道管理課・下水道建設課

事業内容	雨水対策事業 公共下水道雨水幹線の整備〔再掲〕 整備工事 岡本台調整池 A=1,200㎡ 基本・実施設計 奈坪川第1排水区など2件 雨水貯留施設等設置費への助成〔再掲〕 (新) 内水ハザードマップ作成・配布〔再掲〕 [9,171 千円] 下水道施設の浸水防止対策の強化 (新) 水再生センター等の耐水化事業に係る計画策定業務委託 [7,040 千円]
------	--

事業内容	水道施設の耐震化〔再掲〕 高間木取水場と松田新田浄水場を結ぶ導水管の耐震化工事 L=650m など
------	--

事業内容	下水道施設の耐震化〔再掲〕 (新) 川田水再生センター強靱化事業に係る配置計画検討業務委託 [16,800 千円] 下水道汚水管きよの耐震化工事に係る実施設計など
------	--

・最良な上下水道サービスの提供

1,135 千円 (631 千円)

経営企画課・工事受付センター

事業内容	ICTを活用した上下水道サービスの向上 (新) お届けセミナー（出前講座）のオンライン実施 [195 千円] (新) 管網に係る電子データを現地閲覧するためのタブレット導入 [940 千円]
------	---

・浄化槽設置整備の促進

122,530 千円 (179,090 千円)

生活排水課

事業内容	浄化槽設置費用の助成 補助基数 178基 浄化槽設置替え費用の融資あっせん及び利子補給
------	---

・生活排水処理施設の最適化事業

95,190 千円 (34,467 千円)

生活排水課

事業内容	(拡) 公共下水道等への接続による統廃合の推進 [51,226 千円] 増 農業集落排水処理施設の管きよ等の修繕（下平出地区，平出地区） 生活排水処理施設の長寿命化の推進 清原工業団地排水処理施設汚泥脱水機更新実施設計 令和4年度からの企業会計移行に向けた準備
------	---

○ 未来都市を支える行政経営基盤

・ 公共施設の長寿命化の推進 2,031,660 千円 (2,164,975 千円) 建築保全課・各課

事業内容	公共施設の劣化状況に応じた保全対策工事を計画的に実施
------	----------------------------

・ 公有財産有効活用の推進 23,469 千円 (800 千円) 管財課・生活排水課

事業内容	未利用地処分の推進 土地売却 河川残地（平松町地内）など2件
------	-----------------------------------

令和4年度からの企業会計移行に向けた準備〔再掲〕	
--------------------------	--

・ 公共施設利用環境の充実 181,011 千円 (55,072 千円) 管財課・自治振興課

事業内容	本庁舎トイレの洋式化の推進 議会棟 3・5階（北側）	
	(新) 豊郷地区市民センターの空調設備改修工事〔再掲〕	[127,328 千円]
	(新) 旧姿川地区市民センター附属体育館解体・整地工事〔再掲〕	[27,286 千円]
	(新) 城山地区市民センター駐車場増設工事〔再掲〕	[7,728 千円]

・ 収納対策の強化 47,619 千円 (43,081 千円) 税制課・納税課・生活安心課・市民課・高齢福祉課・保険年金課・子ども家庭課・住宅課・教育企画課

事業内容	納付案内センターによる早期納付勧奨及び民間委託による遠隔地滞納者実地調査の実施 滞納者に対する財産調査及び差押の強化 市税等へのクレジット収納，スマートフォン決済の実施	
	(新) 市民課，税制課窓口における証明手数料へのキャッシュレス決済の導入	[3,289 千円]
	(新) 市営住宅使用料等へのコンビニ収納の導入	[503 千円]
	(新) 墓園共用施設管理手数料へのキャッシュレス決済の導入準備 民間への債権回収業務委託の実施 母子父子寡婦福祉資金貸付金，奨学資金貸付金 市税納付推進協力事業所制度の推進	[2,860 千円]

・ ふるさと宇都宮応援寄附事業の促進 92,774 千円 (59,679 千円) 財政課

事業内容	(拡) ふるさと納税による寄附を促進するため，申込みポータルサイトを4サイトに拡充	[18,942 千円] 増
	(新) ふるさと納税を活用し，団体等による公共的活動・事業を支援する補助金を創設	[2,028 千円]

・ 各種証明書の取得サービスの充実 18,792 千円 (18,226 千円) 税制課・市民課

事業内容	各種証明書のコンビニエンスストアでの交付 住民票，印鑑登録証明書，戸籍謄抄本，戸籍の附票 課税証明書，所得証明書
------	--

・ LED化の推進 151,570 千円 (324,214 千円) 生活安心課・都市基盤保全センター・公園管理課

事業内容	施設等の維持管理費用の低廉化を図るため，照明のLED化を推進 道路照明のLED化の推進 公園内灯のLED化の推進 平出工業団地公園〔再掲〕 自治会等が管理するLED防犯灯の設置を支援〔再掲〕
------	--

・ICT利活用の推進

2,204,361 千円 (722,918 千円)

各課

事業内容	(新) テレワーク等の実現に向けた庁内情報ネットワークの調査・設計の実施	[10,000 千円]
	(新) 市民課窓口の待ち状況(待ち人数, 呼出番号等)の配信(令和3年3月~)	[647 千円]
	(新) モバイルワークの試行導入	[2,794 千円]
	(新) 保育所入所業務におけるAI・RPAの導入	[12,102 千円]
	(新) 保健福祉相談業務におけるAIの導入検証の実施	[5,626 千円]
	(新) ケアプラン作成支援AIの導入検証の実施〔再掲〕	[244 千円]
	(新) タブレット端末による保健福祉拠点の連携強化〔再掲〕	[267 千円]
	(拡) AIによる自動応答サービスとRPAの導入業務の拡充	[207 千円] 増
	(新) 被災者台帳管理システムの導入〔再掲〕	[6,481 千円]
	(新) 教職員人事管理システムの導入〔再掲〕	[19,885 千円]
	(新) 交通ICカード「totra」の導入と併せたバスの上限運賃制度の導入〔再掲〕	[27,967 千円]
	(新) 地域内交通への「totra」の導入に向けた機器の開発〔再掲〕	[150,000 千円]
	市税等へのクレジット収納, スマートフォン決済の実施〔再掲〕	
	(新) 市民課, 税制課窓口における証明手数料へのキャッシュレス決済の導入〔再掲〕	[3,289 千円]
	(新) 墓園共用施設管理手数料へのキャッシュレス決済の導入準備〔再掲〕	[2,860 千円]
	オンライン講座等の実施〔再掲〕	
	次期内部管理システムの構築・運用開始	[622,766 千円]
	行政手続のオンライン化の推進	
	ICTを活用した学習事業の実施〔再掲〕	[808,718 千円]
	外国人住民の申請・手続等の円滑化を図るためタブレット端末を行政窓口 に配置し音声翻訳アプリを活用した通訳支援を実施〔再掲〕	

事業内容	マイナンバーカードの普及・利活用の促進	
	(拡) 大型商業施設等での出張申請サポートの実施	[70,000 千円] 増
	(新) マイナンバーカードの図書館利用への対応	[1,435 千円]
	国のマイナポイント事業にあわせた上乗せポイントの付与	

・行政改革の着実な推進

29,045 千円 (52,915 千円)

経営管理課・保育課

事業内容	公民連携窓口における民間事業者との連携事業の促進	
事業内容	市民や事業者などとの適切な役割分担を図り, 行政が担う分野の重点化を図るため, 外部委託を推進	
	(新) 竹林保育園給食調理業務の外部委託	[18,645 千円]

ゼロベースの視点からの事務事業の見直し

(単位 千円)

部 名	削 減 額	主 な 内 容
行政経営部	▲ 8,184	<ul style="list-style-type: none"> ・ レスペーパー化の推進などに伴う消耗品費等の減 ▲5,193 ・ 行政改革に係る有識者との意見交換手法の見直しに伴う旅費等の減 ▲91 ・ 決算関係書類作成部数の精査による印刷製本費の減 ▲55 ・ 各種職員研修における実施方法の見直しによる旅費等の減 ▲1,338 ・ 定期刊行物の精査による消耗品費の減 ▲30 ・ 緊急連絡用携帯電話の契約プラン見直しによる通信運搬費の減 ▲452
総合政策部	▲ 21,311	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行内部管理システムの運用終了による委託料等の減 ▲12,058 ・ とちぎテレビ市政番組再放送の廃止による委託料の減 ▲4,251
理 財 部	▲ 3,792	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一部車両のタイヤをオールシーズン対応型に変更したことによる手数料の減 ▲88 ・ 遠隔地滞納者調査の対象件数精査による委託料の減 ▲330 ・ 本庁舎LED化に伴う蛍光灯等の消耗品費の減 ▲309
市民まちづくり部	▲ 30,799	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国本地区市民センター空調設備更新に伴う燃料費の減 ▲2,344 ・ まちづくり活動応援事業における運営手法の見直しによる委託料の減 ▲1,098 ・ 防犯灯補助金(管理)におけるLED化の進展による電気料金の減 ▲13,195 ・ 自動交付機撤去に伴う通信運搬費及び賃借料の減 ▲3,413
保健福祉部	▲ 9,990	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会を明るくする運動事業の見直しに伴う報償費等の減 ▲310 ・ 国保サポーター活用事業の廃止に伴う報償費等の減 ▲86 ・ 集団健診予約システムの見直しに伴う使用料の減 ▲1,320 ・ 犬猫処分業務における殺処分数の減少に伴う委託料の減 ▲2,552
子ども部	▲ 16,296	<ul style="list-style-type: none"> ・ ふれあいのある家庭づくりCMの放映手法の見直しに伴う委託料の減 ▲2,252 ・ 宮っこ子育て応援ナビの運用の見直しに伴う委託料の減 ▲2,000 ・ 公立保育園における給食調理業務の外部委託の実施に伴う人件費の減 ▲2,395
環 境 部	▲ 89,158	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業者向け低炭素化促進事業の見直しに伴う報償費等の減 ▲342 ・ ダイオキシン類調査における調査地点の見直しに伴う委託料の減 ▲836 ・ 使用済小型家電引渡業務の契約手法見直しによる委託料の減 ▲1,015

(単位 千円)

部 名	削 減 額	主 な 内 容
経 済 部	▲ 74,894	<ul style="list-style-type: none"> ・就職マッチング事業における実施手法の見直しに伴う委託料の減 ▲5,424 ・観光パンフレットの発行部数の見直しに伴う印刷製本費等の減 ▲1,132 ・荒廃農地発生の未然防止における補助制度の見直しに伴う補助金の減 ▲1,602 ・本市農産物の地産地消事業における実施手法の見直しに伴う補助金の減 ▲1,333
建 設 部	▲ 35	<ul style="list-style-type: none"> ・公共建設物の点検における消耗品費等の精査に伴う減 ▲35
都市整備部	▲ 71,391	<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅指定管理者制度導入に伴う人件費等の減 ▲67,552 ・土地登記済通知書データ入力業務の見直しによる委託料の減 ▲714
消 防 局	▲ 6,764	<ul style="list-style-type: none"> ・消防施設維持修繕に要する修繕料の精査に伴う減 ▲1,400 ・消防緊急通信指令システムの維持管理経費の精査に伴う減 ▲1,226
教育委員会	▲ 78,170	<ul style="list-style-type: none"> ・学校配当予算等の見直しに伴う減 ▲12,578 ・子育て支援事業の開設日数の精査に伴う委託料の減 ▲3,433 ・城山西小学校シダレザクラ樹勢回復事業の完了に伴う委託料の減 ▲1,199 ・下田原運動場など5施設に指定管理者制度を導入したことに伴う委託料の減 ▲6,302 ・教育相談や専門家による巡回相談における事業内容の見直しに伴う報償費の減 ▲120
そ の 他	▲ 1,619	<ul style="list-style-type: none"> ・上下水道に関する小学校4年生向け副読本の電子データ配布による印刷製本費の減 ▲271 ・農業集落排水施設の維持管理業務の一部統合による委託料の減 ▲121 ・本会議会議録作成業務の見直しによる委託料の減 ▲1,124
合 計	▲ 412,403	

参 考 資 料

(注) 計数等については、精査の結果、異同を生ずることがあります。

会 計 別 一 覧

(単位:千円, %)

会 計 名	令和3年度	令和2年度	比 較		備 考
	当初予算	当初予算	増 減	増減比	
一 般 会 計	229,000,000	213,000,000	16,000,000	7.5	
特 別 会 計	116,020,385	114,783,023	1,237,362	1.1	
1 国民健康保険	48,490,609	49,473,186	▲ 982,577	▲ 2.0	
2 介護保険	35,602,590	33,866,625	1,735,965	5.1	
3 母子父子寡婦福祉 資金貸付事業	161,002	196,646	▲ 35,644	▲ 18.1	
4 後期高齢者医療	5,978,101	5,884,713	93,388	1.6	
5 生活排水処理事業	1,671,316	1,686,661	▲ 15,345	▲ 0.9	
6 競 輪	20,137,910	19,073,808	1,064,102	5.6	
7 駐 車 場	148,073	148,073	0	0.0	
8 都市開発資金事業	197,220	283,630	▲ 86,410	▲ 30.5	
9 鶴 田 第 2 土地区画整理事業	754,902	740,935	13,967	1.9	
10 宇大東南部第1 土地区画整理事業	549,291	982,940	▲ 433,649	▲ 44.1	
11 宇大東南部第2 土地区画整理事業	1,315,816	1,417,800	▲ 101,984	▲ 7.2	
12 岡 本 駅 西 土地区画整理事業	790,946	808,827	▲ 17,881	▲ 2.2	
13 育 英 事 業	222,609	219,179	3,430	1.6	
企 業 会 計	46,012,495	44,618,760	1,393,735	3.1	
1 水 道 事 業	20,707,319	20,126,301	581,018	2.9	収益の支出 10,046,098 資本の支出 10,661,221
2 下 水 道 事 業	22,376,919	23,563,116	▲ 1,186,197	▲ 5.0	収益の支出 12,843,513 資本の支出 9,533,406
3 中央卸売市場事業	2,928,257	929,343	1,998,914	215.1	収益の支出 936,744 資本の支出 1,991,513
合 計	391,032,880	372,401,783	18,631,097	5.0	

一般会計（歳入）

(単位:千円, %)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
自主財源	122,706,427	53.6	121,043,317	56.8	1,663,110	1.4
市 税	84,703,000	37.0	92,356,000	43.4	▲7,653,000	▲ 8.3
分担金及び負担金	1,702,912	0.7	1,654,799	0.8	48,113	2.9
使用料及び手数料	3,143,851	1.4	3,183,312	1.5	▲ 39,461	▲ 1.2
財産収入	236,496	0.1	270,949	0.1	▲ 34,453	▲ 12.7
寄 附 金	216,254	0.1	156,172	0.1	60,082	38.5
繰 入 金	8,647,637	3.8	6,782,810	3.2	1,864,827	27.5
繰 越 金	500,000	0.2	500,000	0.2	0	0.0
諸 収 入	23,556,277	10.3	16,139,275	7.6	7,417,002	46.0
依存財源	106,293,573	46.4	91,956,683	43.2	14,336,890	15.6
地方譲与税	1,263,000	0.6	1,424,000	0.7	▲ 161,000	▲ 11.3
利子割交付金	44,000	0.0	40,000	0.0	4,000	10.0
配当割交付金	305,000	0.1	274,000	0.1	31,000	11.3
株式等譲渡所得割交付金	399,000	0.2	218,000	0.1	181,000	83.0
法人事業税交付金	694,000	0.3	945,000	0.4	▲ 251,000	▲ 26.6
地方消費税交付金	12,010,000	5.3	12,670,000	6.0	▲ 660,000	▲ 5.2
ゴルフ場利用税交付金	100,000	0.0	110,000	0.1	▲ 10,000	▲ 9.1
環境性能割交付金	95,000	0.0	276,000	0.1	▲ 181,000	▲ 65.6
国有提供施設等所在市町村助成交付金	138,000	0.1	138,000	0.1	0	0.0
地方特例交付金	2,030,000	0.9	569,000	0.3	1,461,000	256.8
地方交付税	2,450,000	1.1	2,989,000	1.4	▲ 539,000	▲ 18.0
交通安全対策特別交付金	80,000	0.0	80,000	0.0	0	0.0
国庫支出金	48,158,131	21.0	40,960,851	19.2	7,197,280	17.6
県 支 出 金	14,672,742	6.4	15,220,732	7.1	▲ 547,990	▲ 3.6
市 債	23,854,700	10.4	16,042,100	7.5	7,812,600	48.7
歳入合計	229,000,000	100.0	213,000,000	100.0	16,000,000	7.5

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

一般会計（歳出：性質別）

(単位:千円, %)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
消費的経費	189,808,425	82.9	177,254,694	83.2	12,553,731	7.1
義務的経費	104,091,554	45.5	103,735,408	48.7	356,146	0.3
人件費	31,092,242	13.6	31,516,060	14.8	▲ 423,818	▲ 1.3
扶助費	60,611,348	26.5	59,180,838	27.8	1,430,510	2.4
公債費	12,387,964	5.4	13,038,510	6.1	▲ 650,546	▲ 5.0
その他の経費	85,716,871	37.4	73,519,286	34.5	12,197,585	16.6
物件費	31,160,812	13.6	27,653,844	13.0	3,506,968	12.7
維持補修費	1,977,898	0.9	2,323,979	1.1	▲ 346,081	▲ 14.9
補助費等	15,347,858	6.7	14,180,399	6.7	1,167,459	8.2
積立金	191,898	0.1	1,101,993	0.5	▲ 910,095	▲ 82.6
出資金	1,716,131	0.7	1,157,574	0.5	558,557	48.3
貸付金	20,214,811	8.8	12,237,509	5.7	7,977,302	65.2
繰出金	14,907,463	6.5	14,833,988	7.0	73,475	0.5
予備費	200,000	0.1	30,000	0.0	170,000	566.7
投資的経費	39,191,575	17.1	35,745,306	16.8	3,446,269	9.6
普通建設事業費	39,153,120	17.1	35,701,657	16.8	3,451,463	9.7
補助事業	22,892,006	10.0	15,822,353	7.4	7,069,653	44.7
単独事業	16,261,114	7.1	19,879,304	9.4	▲ 3,618,190	▲ 18.2
災害復旧事業費	4	0.0	4	0.0	0	0.0
県営事業負担金	38,451	0.0	43,645	0.0	▲ 5,194	▲ 11.9
歳出合計	229,000,000	100.0	213,000,000	100.0	16,000,000	7.5

一般会計（歳出：目的別）

(単位:千円, %)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
1 議 会 費	922,742	0.4	976,296	0.5	▲ 53,554	▲ 5.5
2 総 務 費	17,639,854	7.7	18,998,474	8.9	▲ 1,358,620	▲ 7.2
3 民 生 費	85,065,995	37.2	83,670,003	39.3	1,395,992	1.7
4 衛 生 費	18,716,693	8.2	16,813,593	7.9	1,903,100	11.3
5 労 働 費	59,456	0.0	60,950	0.0	▲ 1,494	▲ 2.5
6 農林水産業費	2,788,463	1.2	2,252,841	1.1	535,622	23.8
7 商 工 費	22,012,668	9.6	14,083,286	6.6	7,929,382	56.3
8 土 木 費	42,904,959	18.7	35,879,572	16.8	7,025,387	19.6
9 消 防 費	5,924,404	2.6	5,469,751	2.6	454,653	8.3
10 教 育 費	20,376,614	8.9	21,726,458	10.2	▲ 1,349,844	▲ 6.2
11 災 害 復 旧 費	4	0.0	4	0.0	0	0.0
12 公 債 費	12,388,123	5.4	13,038,669	6.1	▲ 650,546	▲ 5.0
13 諸 支 出 金	25	0.0	103	0.0	▲ 78	▲ 75.7
14 予 備 費	200,000	0.1	30,000	0.0	170,000	566.7
歳 出 合 計	229,000,000	100.0	213,000,000	100.0	16,000,000	7.5

普通会計（歳入）

(単位:千円, %)

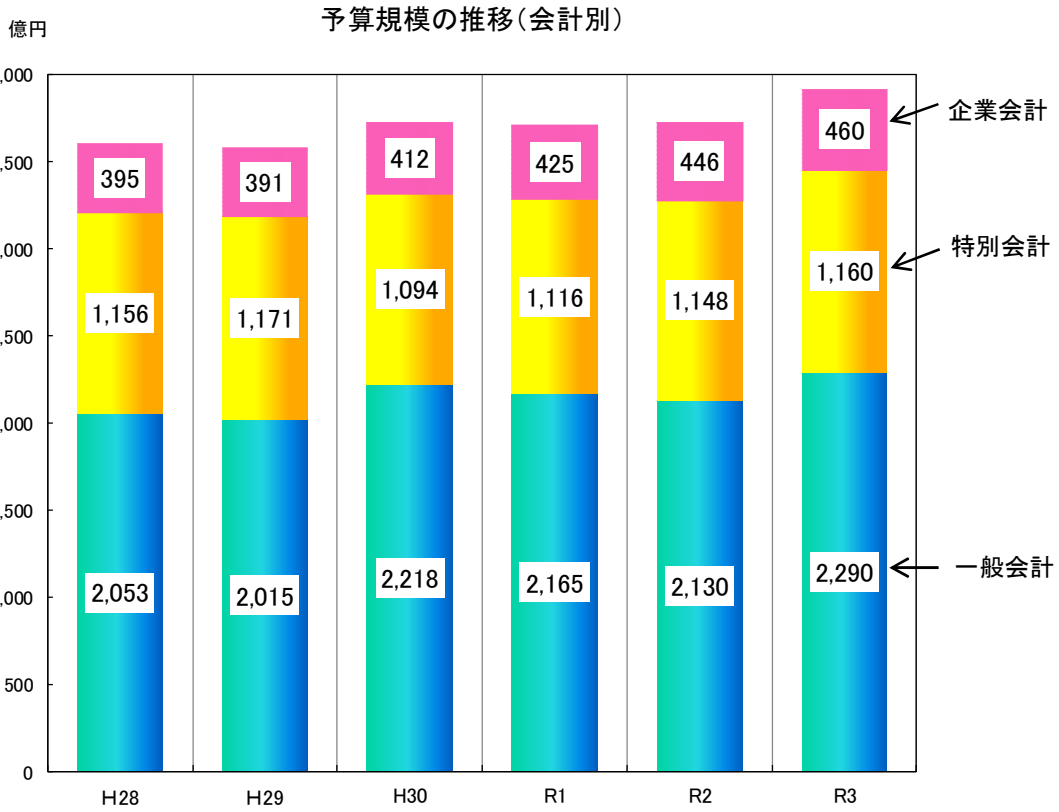
区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
自 主 財 源	123,740,772	53.6	121,972,974	56.7	1,767,798	1.4
市 税	84,703,000	36.7	92,356,000	42.9	▲ 7,653,000	▲ 8.3
使用料及び手数料	3,696,860	1.6	3,733,835	1.7	▲ 36,975	▲ 1.0
財 産 収 入	551,131	0.2	563,056	0.3	▲ 11,925	▲ 2.1
繰 入 金	8,450,418	3.7	6,499,181	3.0	1,951,237	30.0
諸 収 入	23,894,488	10.4	16,465,601	7.7	7,428,887	45.1
その他自主財源	2,444,875	1.0	2,355,301	1.1	89,574	3.8
依 存 財 源	107,173,237	46.4	93,086,793	43.3	14,086,444	15.1
地 方 譲 与 税	1,263,000	0.6	1,424,000	0.7	▲ 161,000	▲ 11.3
法人事業税交付金	694,000	0.3	945,000	0.4	▲ 251,000	▲ 26.6
地方消費税交付金	12,010,000	5.2	12,670,000	5.9	▲ 660,000	▲ 5.2
地 方 交 付 税	2,450,000	1.1	2,989,000	1.4	▲ 539,000	▲ 18.0
国 庫 支 出 金	48,591,546	21.0	41,543,447	19.3	7,048,099	17.0
県 支 出 金	14,694,291	6.4	15,247,146	7.1	▲ 552,855	▲ 3.6
市 債	24,279,400	10.5	16,563,200	7.7	7,716,200	46.6
その他依存財源	3,191,000	1.3	1,705,000	0.8	1,486,000	87.2
歳 入 合 計	230,914,009	100.0	215,059,767	100.0	15,854,242	7.4

普通会計（歳出）

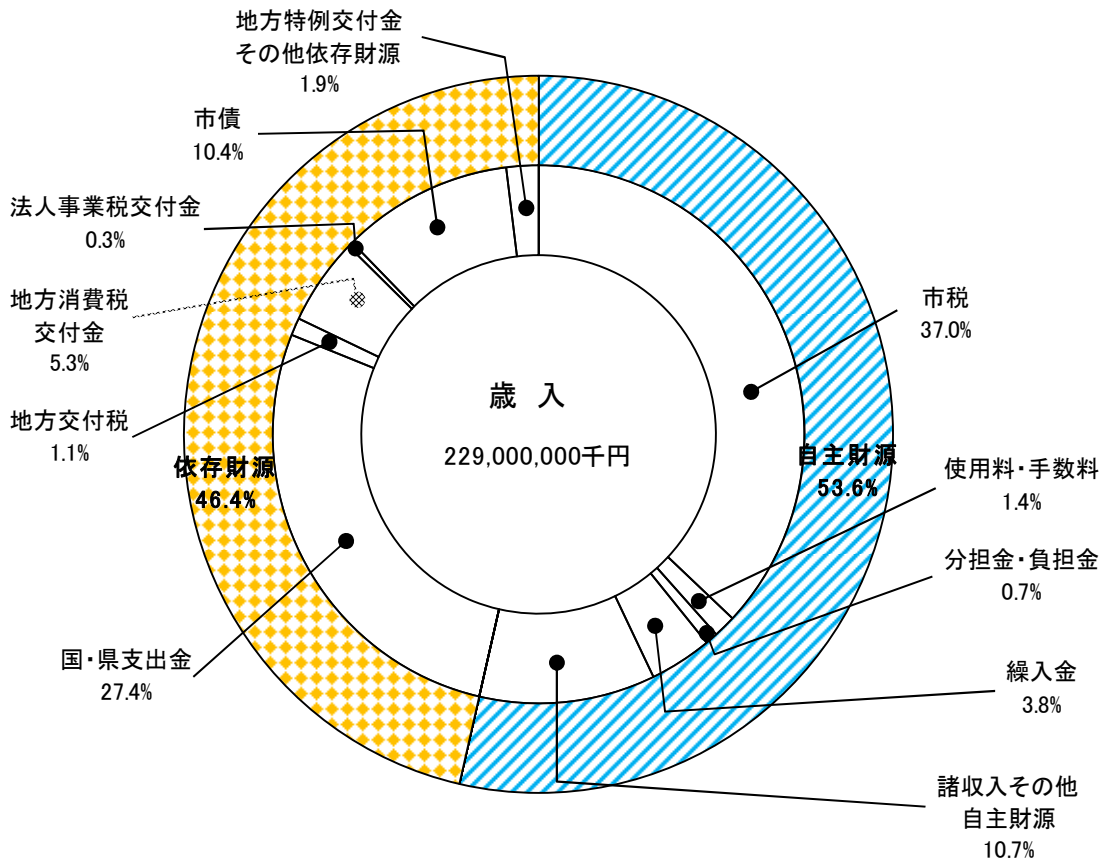
(単位:千円, %)

区 分	令和3年度		令和2年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
消 費 的 経 費	189,541,220	82.1	176,741,685	82.2	12,799,535	7.2
義 務 的 経 費	105,346,712	45.6	105,233,537	48.9	113,175	0.1
人 件 費	31,145,600	13.5	31,568,897	14.7	▲ 423,297	▲ 1.3
扶 助 費	60,611,348	26.2	59,180,838	27.5	1,430,510	2.4
公 債 費	13,589,764	5.9	14,483,802	6.7	▲ 894,038	▲ 6.2
その他の経費	84,194,508	36.5	71,508,148	33.3	12,686,360	17.7
投 資 的 経 費	41,372,789	17.9	38,318,082	17.8	3,054,707	8.0
普通建設事業費	41,334,334	17.9	38,274,433	17.8	3,059,901	8.0
補 助 事 業	23,740,415	10.3	16,774,371	7.8	6,966,044	41.5
単 独 事 業	17,593,919	7.6	21,500,062	10.0	▲ 3,906,143	▲ 18.2
災害復旧事業費	4	0.0	4	0.0	0	0.0
県営事業負担金	38,451	0.0	43,645	0.0	▲ 5,194	▲ 11.9
歳 出 合 計	230,914,009	100.0	215,059,767	100.0	15,854,242	7.4

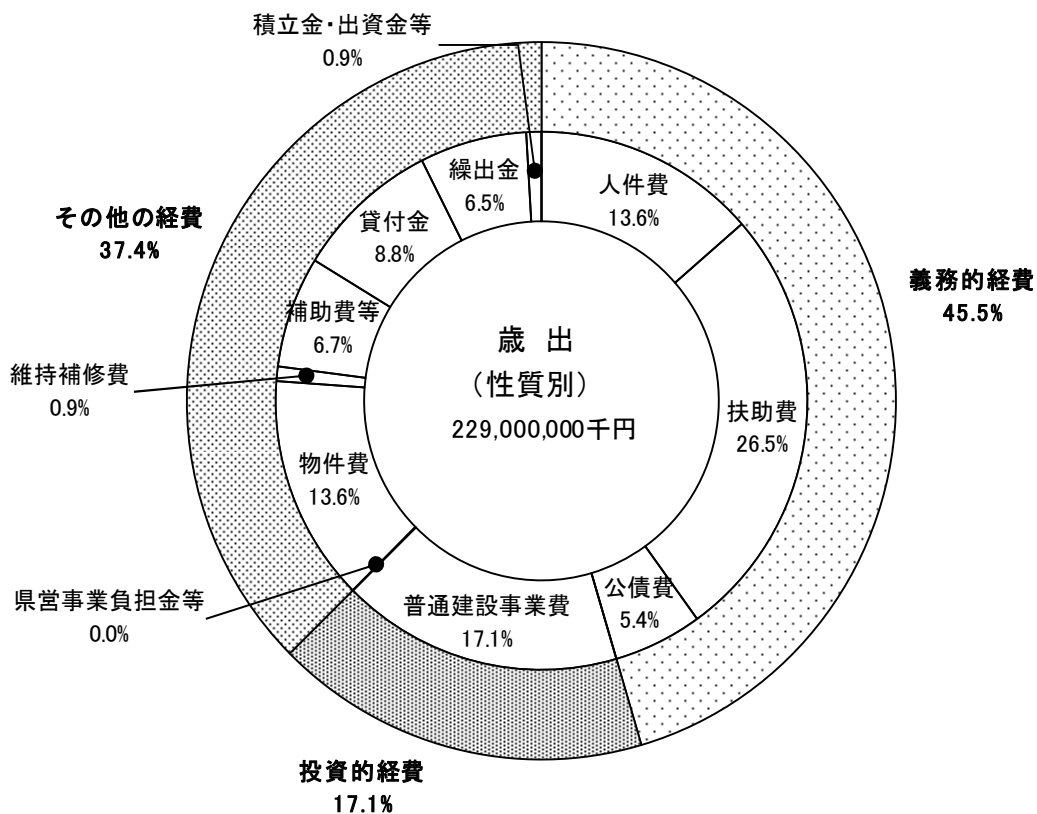
* 普通会計とは、一般会計、特別会計といった各会計で経理する事業の範囲が地方自治体ごとに異なっているため、全国の地方自治体を統一的な基準で比較できるようにした統計上の会計です。本市では、一般会計と母子父子寡婦福祉資金貸付事業、生活排水処理事業（農業集落排水事業分を除く）、都市開発資金事業、土地区画整理事業及び育英事業の特別会計によって構成されています。



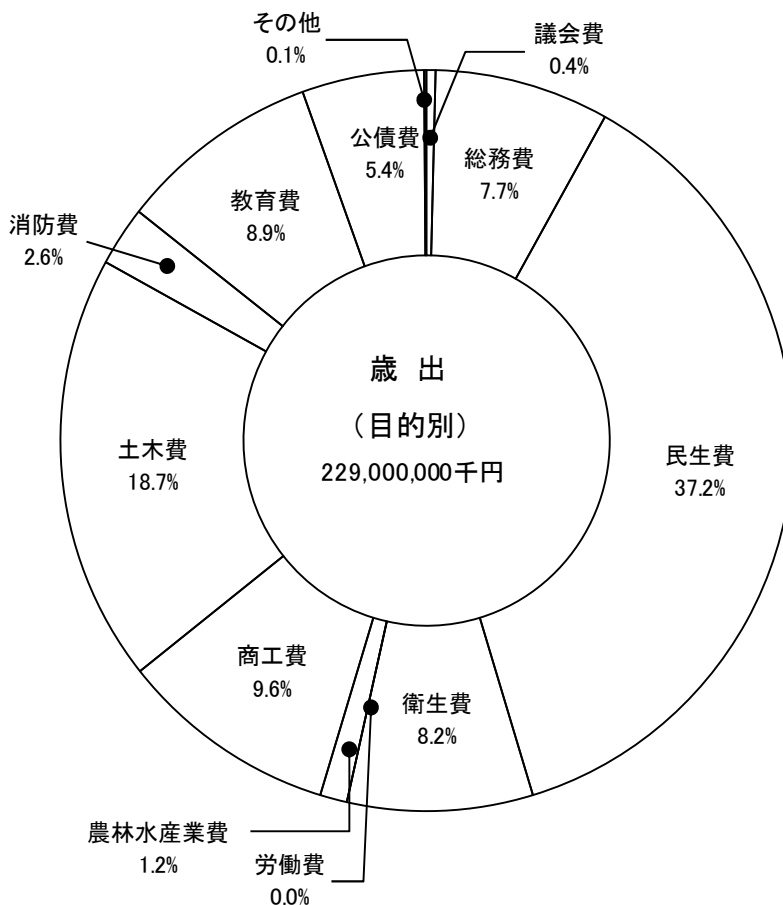
一般会計歳入構成比



一般会計歳出構成比(性質別)



一般会計歳出構成比(目的別)



市債の状況

(単位:百万円)

区 分	令和2年度 年度末残高	令和3年度			年度末残高 増 減
		発行額	元金償還額	年度末残高	
一 般 会 計	119,995	23,855	▲ 11,677	132,173	12,178
建設事業債	79,924	17,015	▲ 7,436	89,503	9,579
臨時財政対策債	35,422	6,840	▲ 3,837	38,425	3,003
減収補填債等	4,649	0	▲ 404	4,245	▲ 404
特 別 会 計	12,296	440	▲ 1,499	11,237	▲ 1,059
鶴田第2 土地区画整理事業	1,826	68	▲ 293	1,601	▲ 225
宇大東南部第1 土地区画整理事業	1,058	0	▲ 256	802	▲ 256
宇大東南部第2 土地区画整理事業	4,151	198	▲ 246	4,103	▲ 48
岡本駅西 土地区画整理事業	2,675	100	▲ 325	2,450	▲ 225
生活排水処理事業 (地域下水処理分)	134	59	▲ 30	163	29
(普通会計計)	129,839	24,279	▲ 12,827	141,291	11,452
生活排水処理事業 (農業集落排水分)	2,452	15	▲ 348	2,119	▲ 333
企 業 会 計	71,882	5,734	▲ 8,005	69,611	▲ 2,271
水道事業	24,894	1,937	▲ 2,598	24,232	▲ 662
下水道事業	46,969	2,005	▲ 5,387	43,586	▲ 3,383
中央卸売市場事業	19	1,793	▲ 19	1,793	1,774
全 会 計 計	204,173	30,029	▲ 21,180	213,022	8,849

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

基金の状況

(単位:百万円)

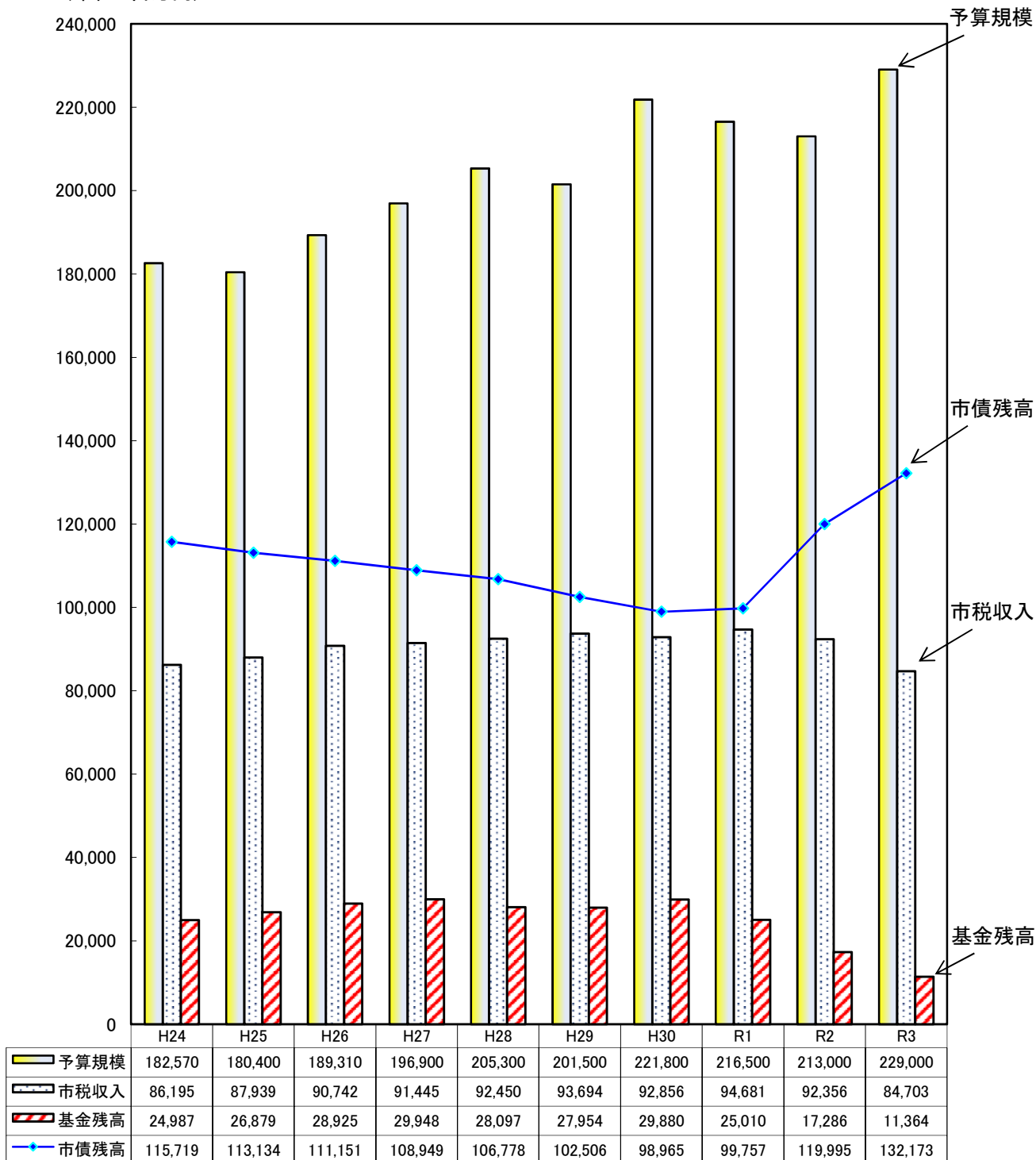
区 分	令和2年度 年度末残高	令和3年度			年度末残高 増 減
		取崩額	積立額	年度末残高	
財 政 調 整 基 金	8,906	▲ 1,500	16	7,422	▲ 1,484
減 債 基 金	3,417	▲ 3,400	3	20	▲ 3,397
公共施設等整備基金	4,963	▲ 1,100	59	3,922	▲ 1,041
合 計	17,286	▲ 6,000	78	11,364	▲ 5,922

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しない場合があります。

財政指標の推移

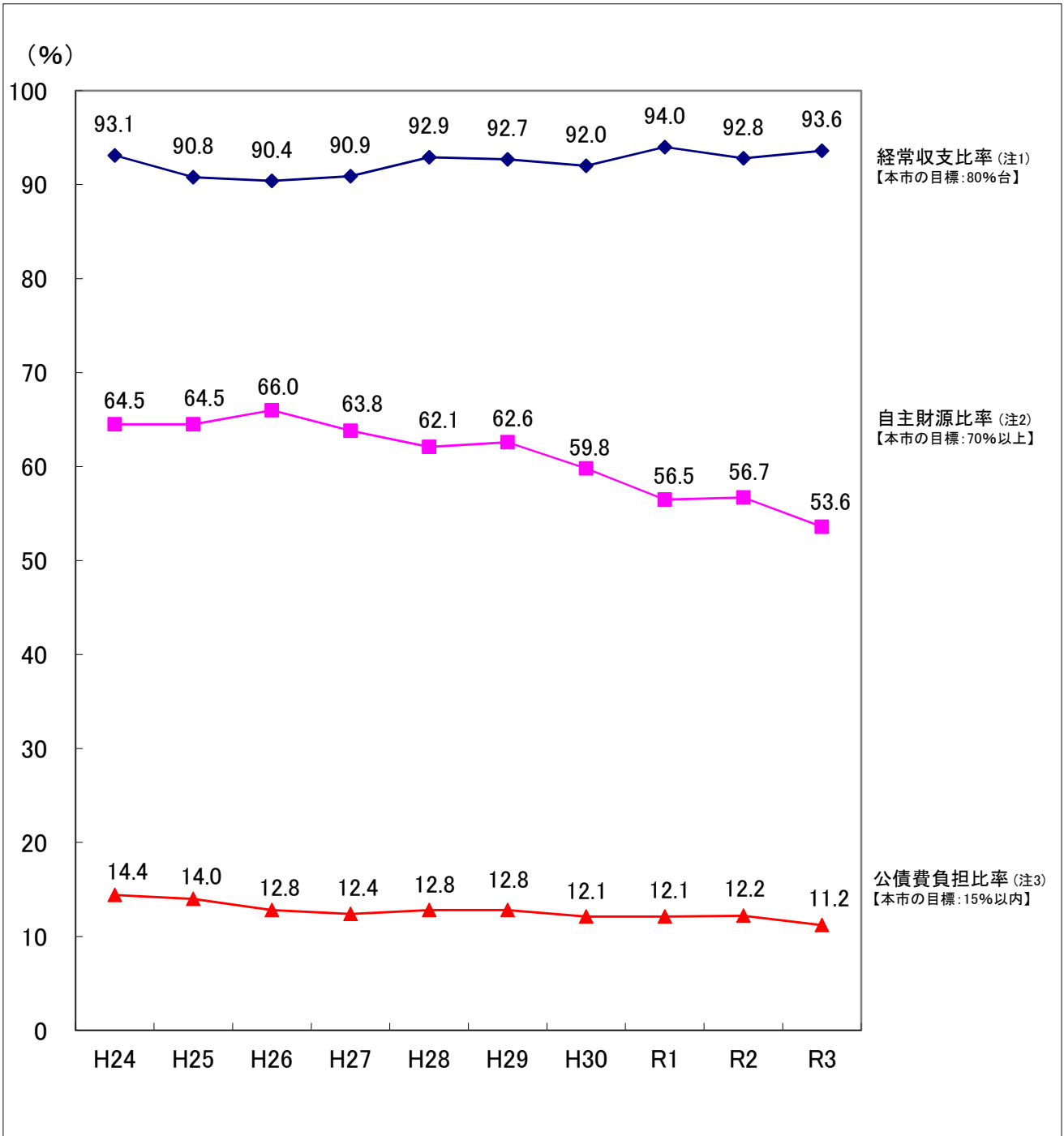
1 予算規模・市税収入・基金残高・市債残高の推移(一般会計)

(単位 百万円)



- 注) 1. 予算規模及び市税収入は当初予算額
 2. 基金残高, 市債残高は決算額(令和2年度は3月補正後の見込み, 令和3年度は当初予算額)
 3. 基金残高は, 財政調整基金, 減債基金及び公共施設等整備基金の合計額

2 経常収支比率・自主財源比率・公債費負担比率の推移(普通会計)



注) 1. 経常収支比率: 人件費や公債費など経常的に支出される経費(経常経費)の一般財源が、市税などの経常的に収入される一般財源(経常一般財源)に占める割合

2. 自主財源比率: 市税などの自主財源が、歳入総額に占める割合

3. 公債費負担比率: 公債費に充当された一般財源が、一般財源総額に占める割合

4. 令和3年度は推計値

住めば
愉快だ
宇都宮

UTSUNOMIYA